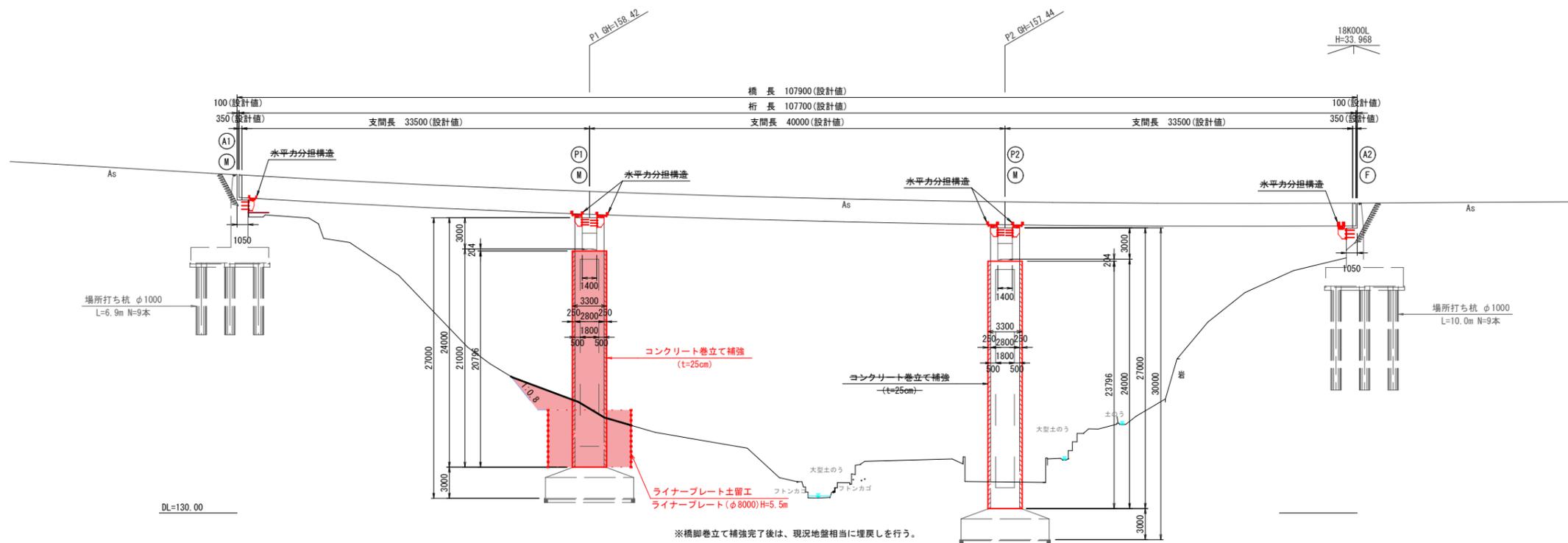
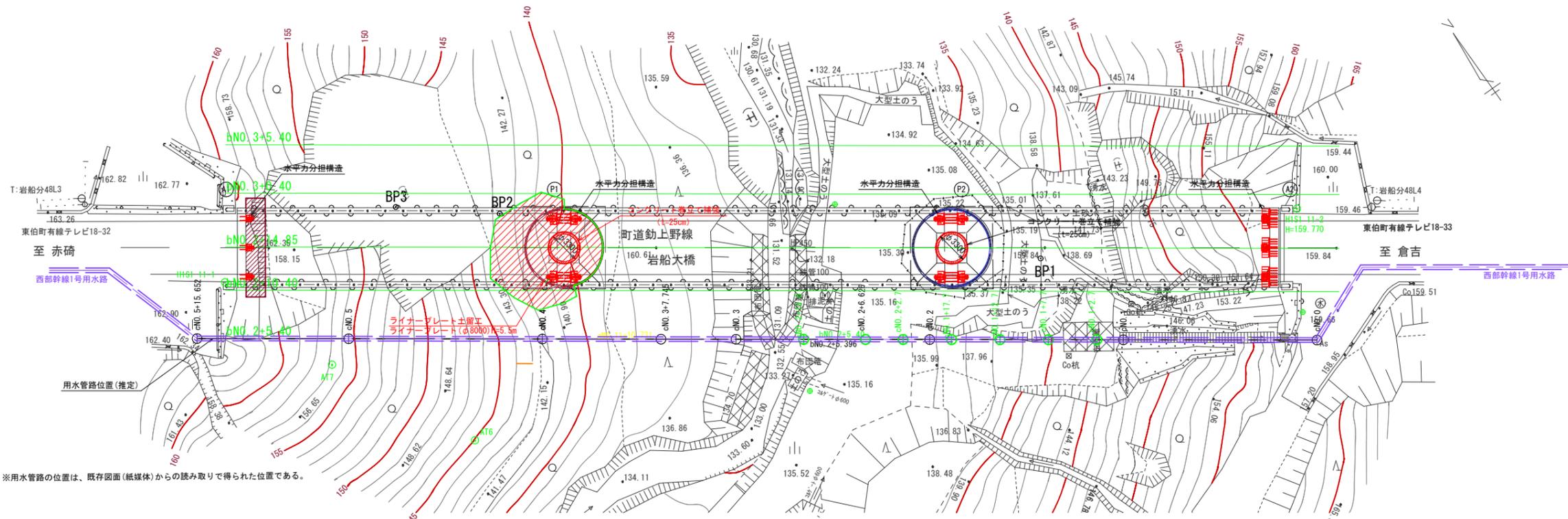


# 耐震補強一般図

側面図 S=1:250



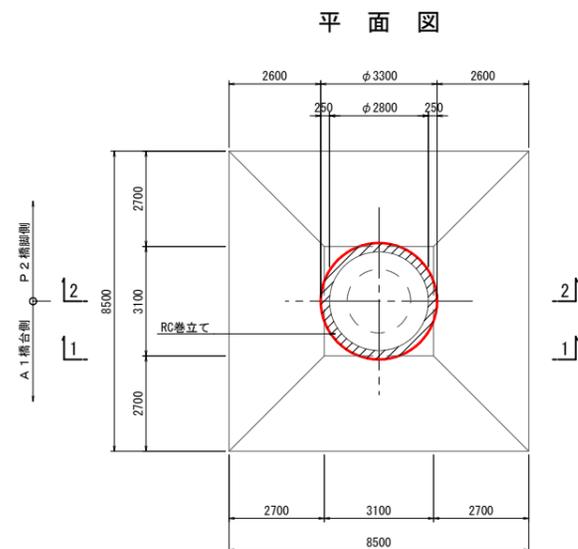
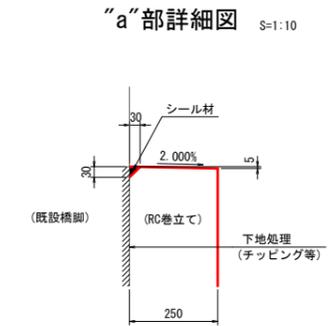
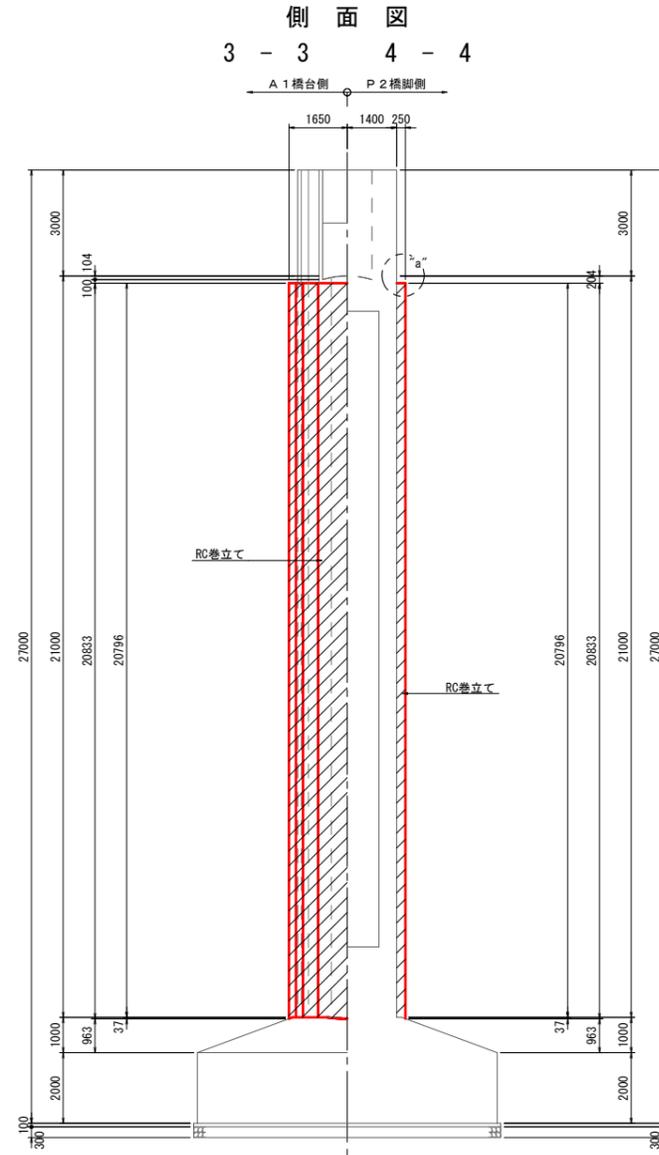
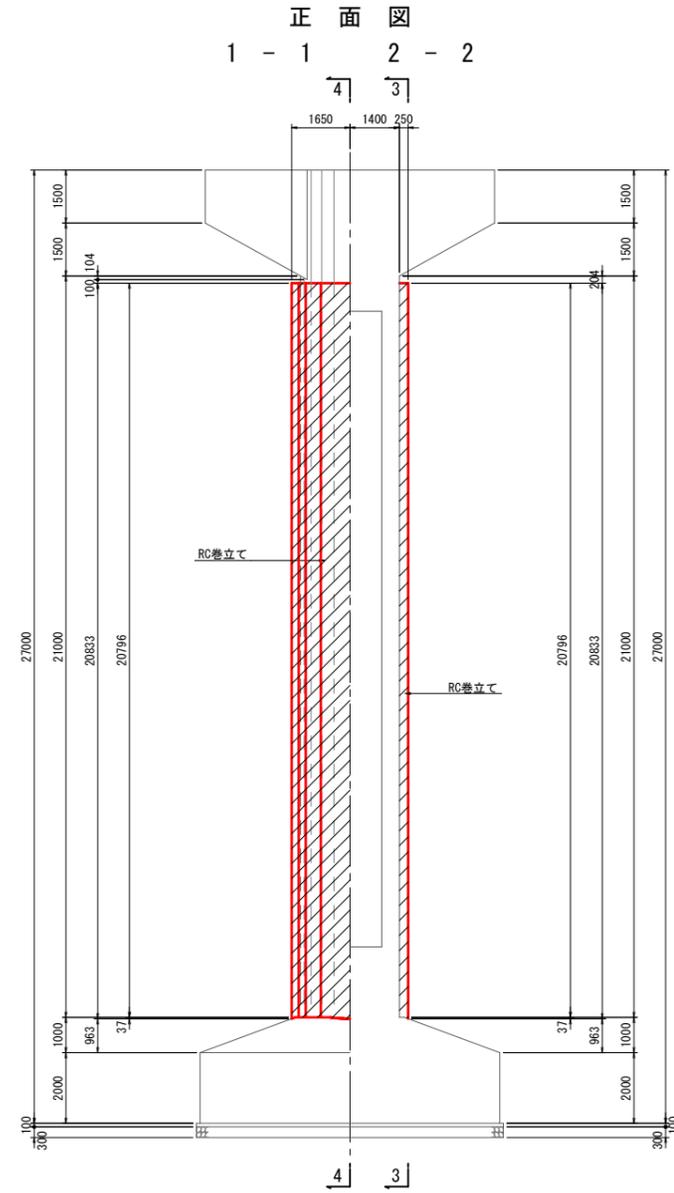
平面図 S=1:250



06 実施設計

路線名	町道 勸上野線		
町道勸上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	耐震補強一般図		
位置	東伯郡琴浦町八橋地内		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 1		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

P1橋脚補強構造図 S=1:100



使用材料

コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
鉄筋	S0345

06 実施設計

路線名	町道 勤上野線		
町道勤上野線 (岩船大橋) 外耐震補強工事			
図名	P1橋脚補強構造図		
位置	東伯郡等浦町八橋地内		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 2		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

- 注 1) 施工の際は細部寸法の現地再計測を行い、図面との照合を行うこと。  
 2) 既設部と新設部の接合面には、十分な下地処理 (チッピングなど) を行うこと。  
 3) 巻き立てコンクリート部天端は、排水勾配を取ること。

# P1橋脚補強配筋図(その1) S=1:50

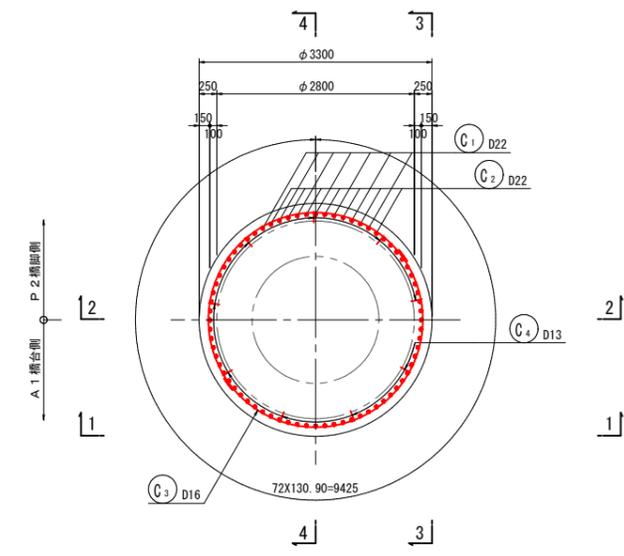
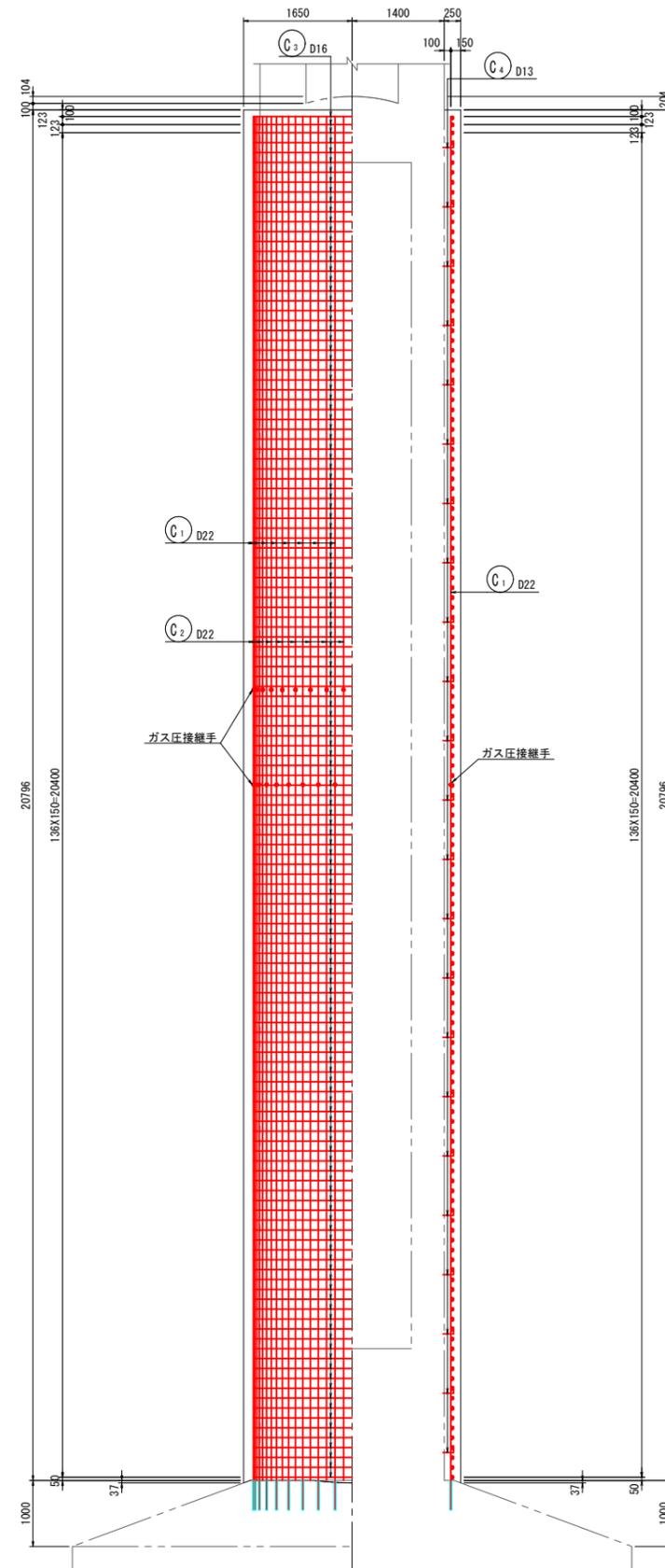
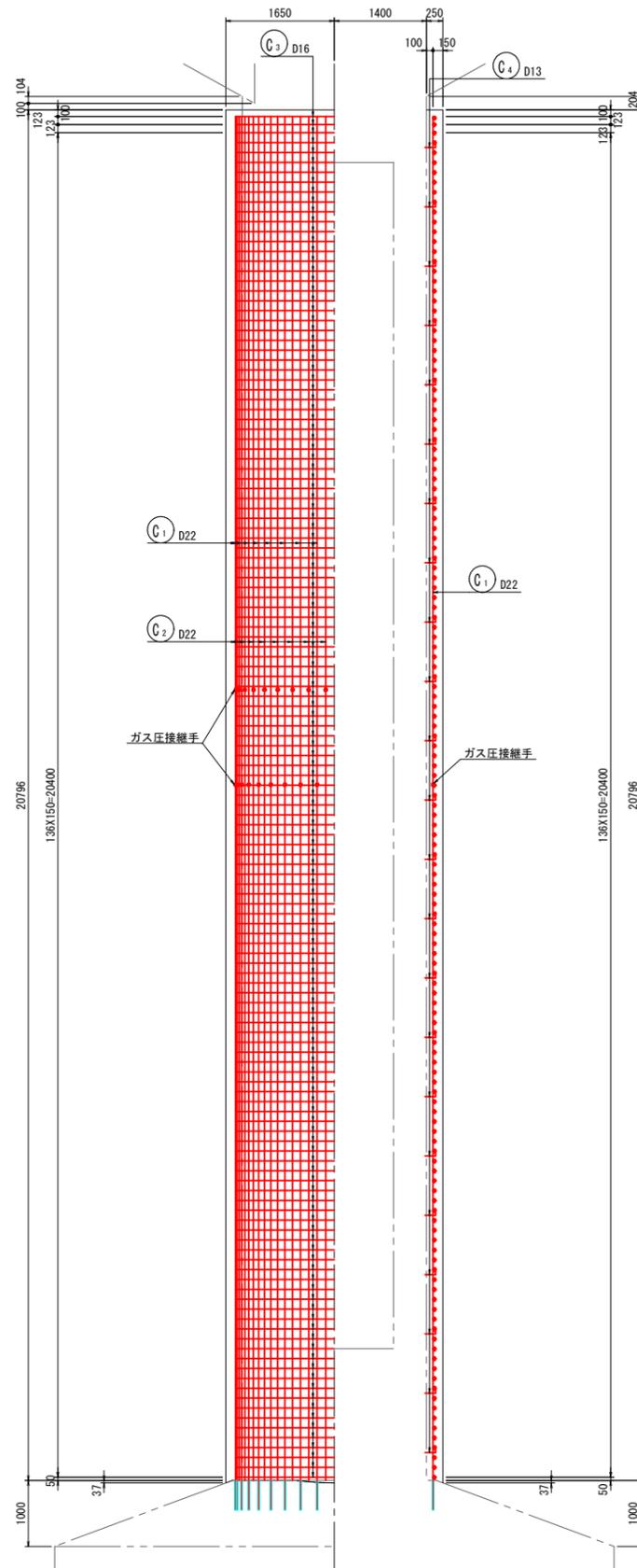
(脚柱巻立て)

1 - 1    2 - 2

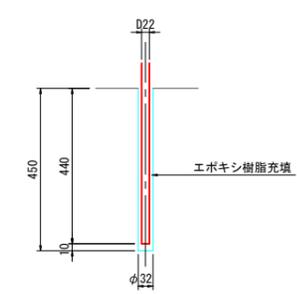
3 - 3    4 - 4

5 - 5

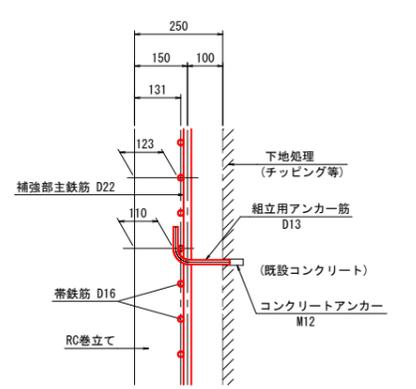
A 1 橋台側    P 2 橋脚側



樹脂アンカー詳細図



かぶり詳細図 S=1:10

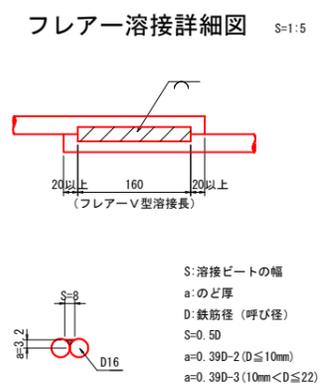
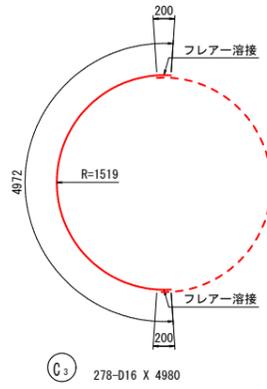
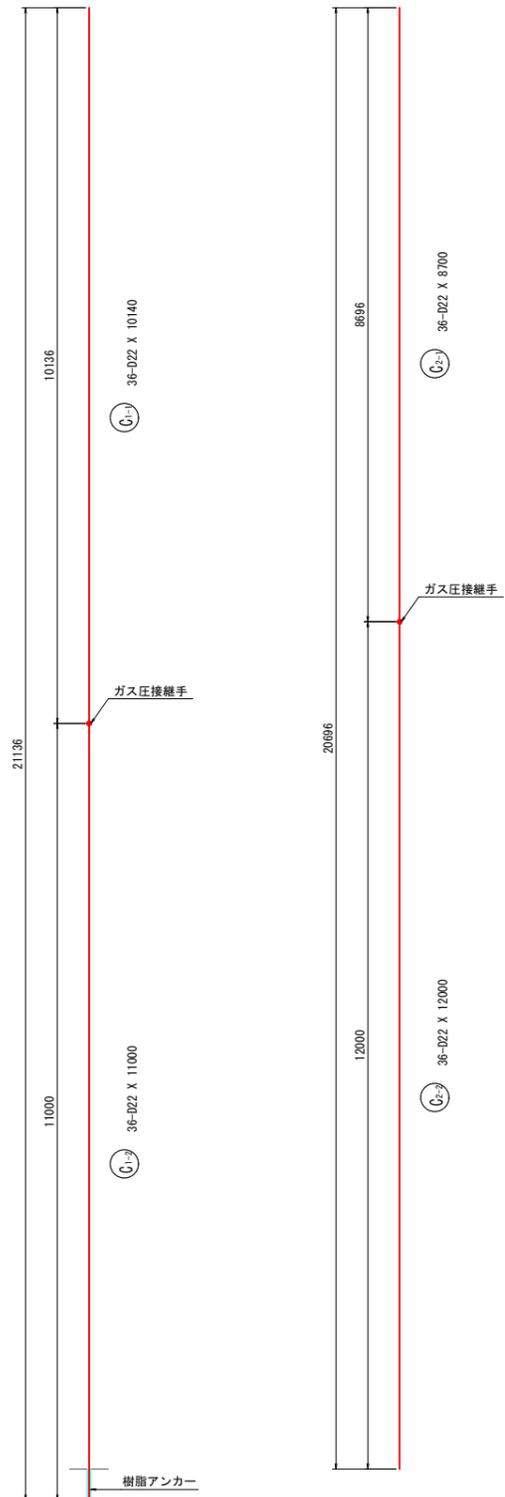


- 注記)
1. 実施にあたっては、既設橋脚を計測し、形状、寸法の確認を行うこと。
  2. 施工に当たっては、事前に鉄筋探査を行い既設鉄筋を切断しないこと。
  3. 帯鉄筋の継手は、フレア溶接により接続し、接続位置を千鳥配置とすること。
  4. フレア溶接の施工に当たっては、溶接施工管理者を配置すること。

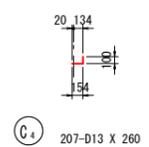
06 実施設計

路線名	町道 勤上野線		
町道勤上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	P1橋脚補強配筋図(その1)		
位置	東伯郡等浦町八橋地内		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 3		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

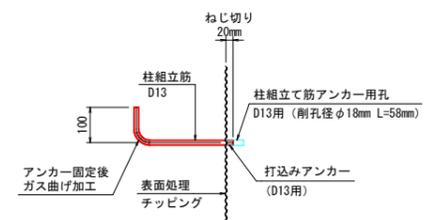
P1橋脚補強配筋図(その2) S=1:50  
(脚柱巻立て)



S: 溶接ビートの幅  
a: のど厚  
D: 鉄筋径 (呼び径)  
S=0.5D  
a=0.39D-2 (D≤10mm)  
a=0.39D-3 (10mm<D≤22)



柱組立筋詳細図



注) 柱組立筋は、既設橋脚面に対して、1m<sup>2</sup>当り1本とする。

鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
C 1-1	D22	10140	36	3.04	30.83	1110	(36ヶ所)
C 1-2	D22	11000	36	3.04	33.44	1204	
C 2-1	D22	8700	36	3.04	26.45	952	(36ヶ所)
C 2-2	D22	12000	36	3.04	36.48	1313	
C 3	D16	4980	278	1.56	7.77	2160	
C 4	D13	260	207	0.995	0.26	54	
						6793	
合計				D22	4579 kg	(ガス圧接継手 N=72ヶ所)	
				D16	2160 kg		
				D13	54 kg		
総質量					6793 kg		

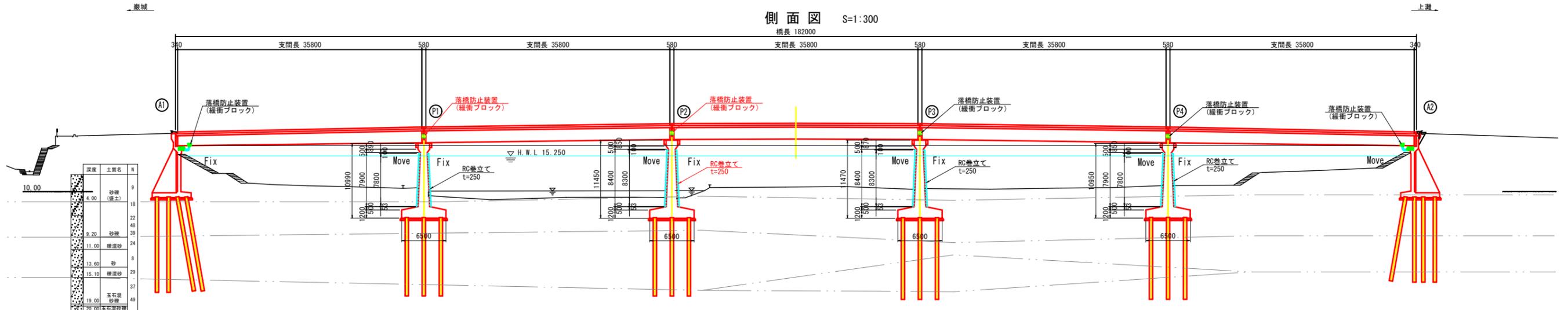
06 実施設計

岩船大橋

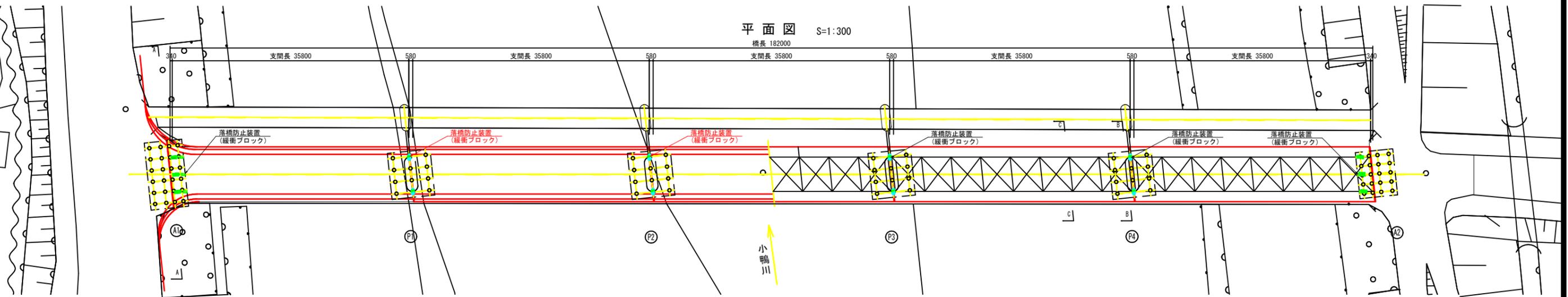
路線名	町道 勤上野線		
町道勤上野線 (岩船大橋) 外耐震補強工事			
図名	P1橋脚補強配筋図(その2)		
位置	東伯郡琴浦町八橋地内		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 4		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

# 巖城橋 補強一般図

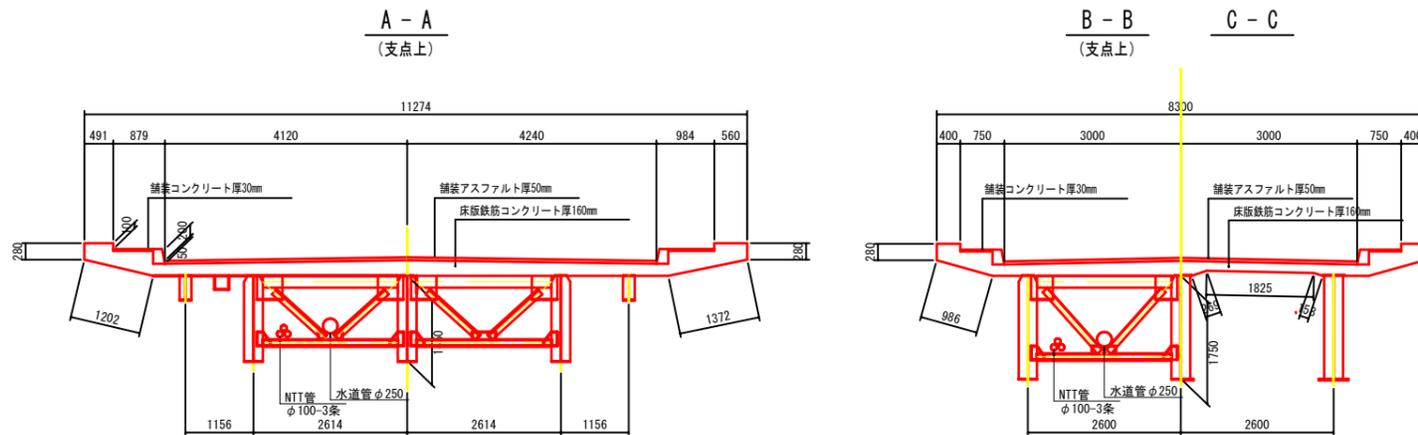
側面図 S=1:300



平面図 S=1:300



断面図 S=1:60



設計条件表

部	造	2等橋	
		幅員、支間	橋種型式
1	橋の等級	2等橋	
2	幅員、支間	幅員 0.75+6.00+0.75=7500m 支間 35.800m	
3	橋種型式	活荷重合成鋼桁	
4	支承	可動支承	
5	架設方法	トラックレーン架設	
6	コリ	設計基準強度	$\sigma_{ck}=210 \text{ kg/cm}^2$
		スランプ	7.5cm以下
7	ク	粗骨材最大寸法	2.5cm以下
		セメント使用量	C=340 kg/cm <sup>3</sup>
8	ト	水セメント比	
		基礎	鋼管杭基礎 $\phi=500\text{mm}$
9	下	上部工	橋台 活荷重 67.2t 死荷重 131.8t
		橋脚	橋脚 活荷重 134.4t 死荷重 263.6t
10	部	荷重	水道管 $\phi 250$ (W=93.2kg/m), NTT管 $\phi 100-3$ 条 (W=13.0kg/m)
		震度	Kv=0.1 KII=0.2
11	部	杭頭の許容変位	水平 1.5cm
		設計基準強度	$\sigma_{ck}=210 \text{ kg/cm}^2$
12	コ	スランプ	7.5cm以下
		セメント使用量	C=340 kg/cm <sup>3</sup>
13	リ	粗骨材最大寸法	2.5cm以下
		水セメント比	
14	基	設計基準強度	$\sigma_{ck}=210 \text{ kg/cm}^2$
		セメント使用量	C=340 kg/cm <sup>3</sup>
15	ト	スランプ	7.5cm以下
		水セメント比	
16	鉄	基礎	SD30 $\sigma_{sa}=1800\text{kg/cm}^2$ (水中 $\sigma_{sa}=1600\text{kg/cm}^2$ )
		支持地盤	玉石混り砂礫
17	部	許容支持力	常時 32.9t/本
		地震時	32.9t/本
		鉛直	108.4t/本
		地震時	162.6t/本

耐震補強設計条件

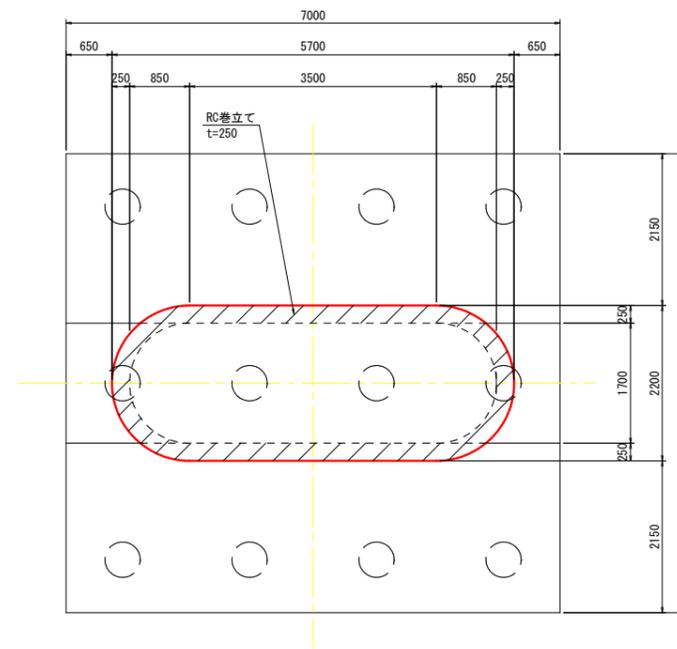
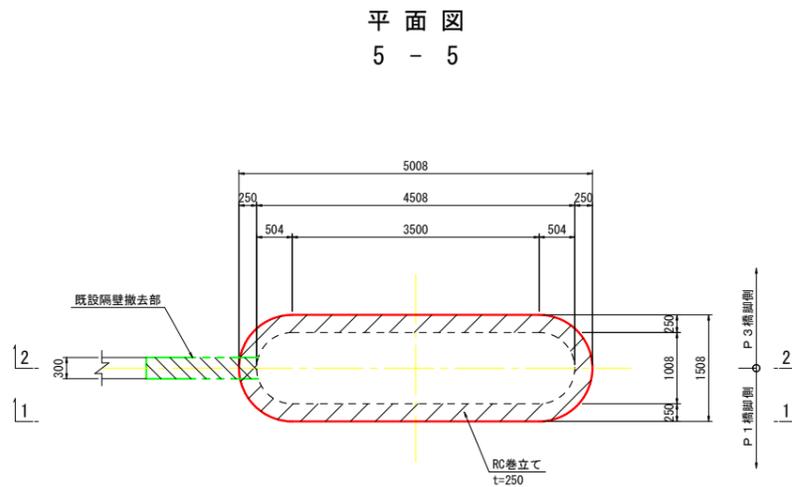
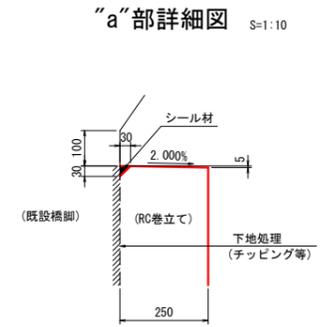
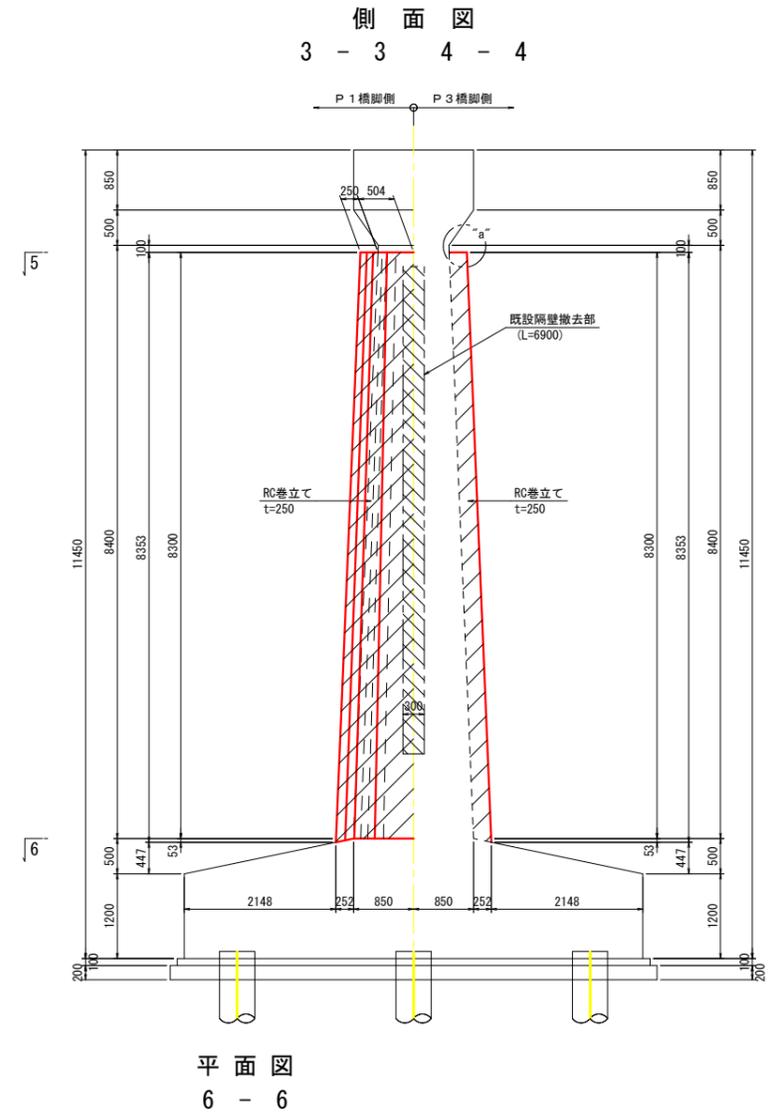
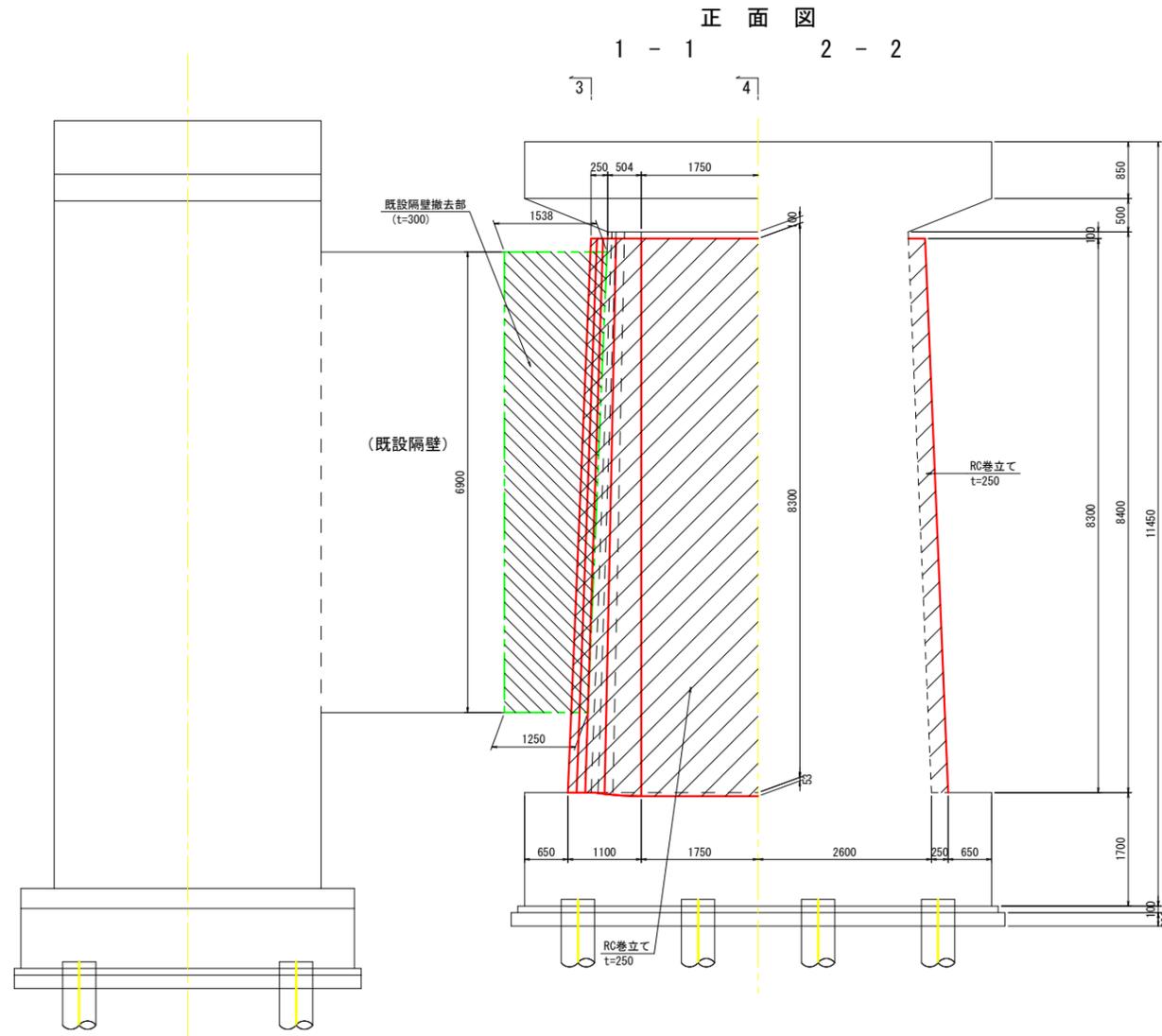
耐震性能	耐震性能3
主たる塑性化を考慮する位置	柱付け根
橋脚補強工法	RC巻立て工法
落橋防止システム	落橋防止装置：緩衝ブロック
適用示方書	道路橋示方書 (平成24年)
使用材料	コンクリート $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$ 鉄筋 SD345

実施設計

路線名	一般県道巖城上郷線		
町道勅上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	巖城橋 補強一般図		
位置	倉吉市巖城～倉吉市見日町		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 5		
令和 6 年度施行	鳥取県		
中部総合事務所県土整備局			

P 2 橋脚補強構造図

S=1:50



使用材料

コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
鉄筋	SD345

- 注 1) 施工の際は細部寸法の現地再計測を行い、図面との照合を行うこと。  
 2) 既設部と新設部の接合面には、十分な下地処理（チッピングなど）を行うこと。  
 3) 巻き立てコンクリート部天端は、排水勾配を取ること。

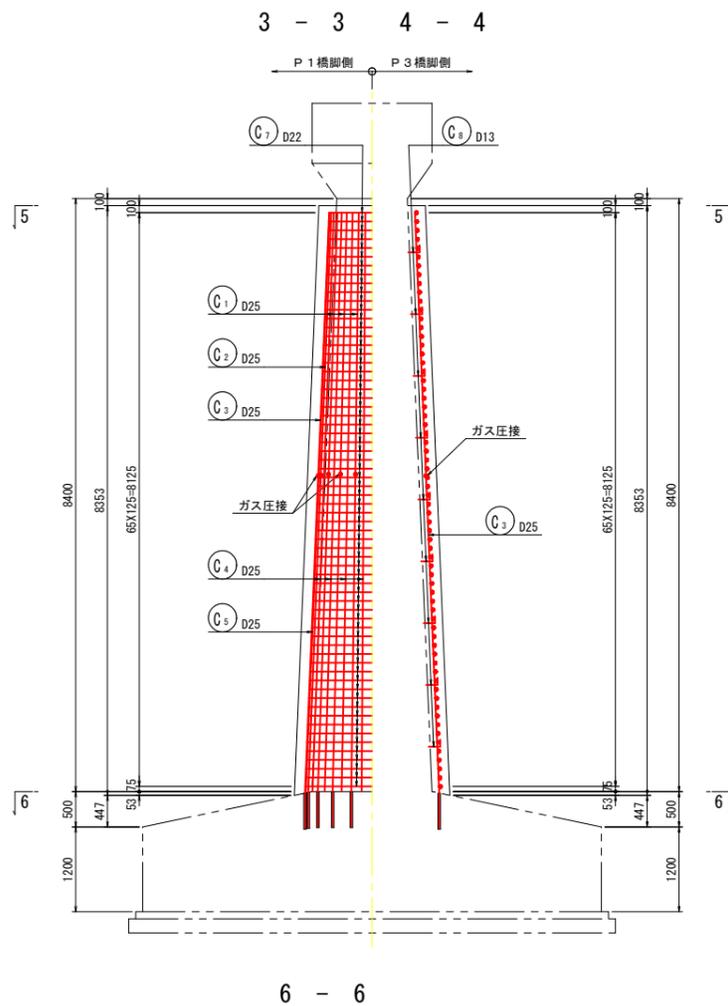
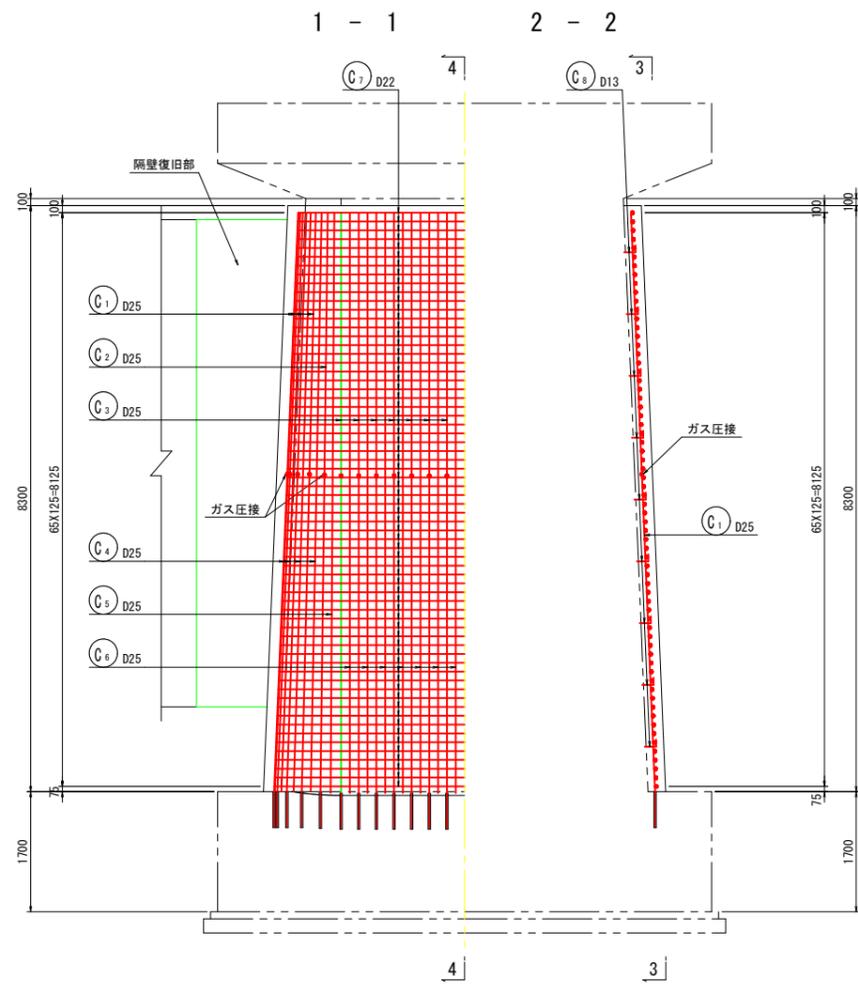
巖城橋 実施設計

路線名	一般県道巖城上灘線		
町道勸上野線（岩船大橋）外耐震補強工事			
図名	巖城橋 P 2 橋脚補強構造図		
位置	倉吉市巖城～倉吉市見日町		
縮尺	1:50	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 6		
令和 6 年度施行	鳥取県		
中部総合事務所県土整備局			

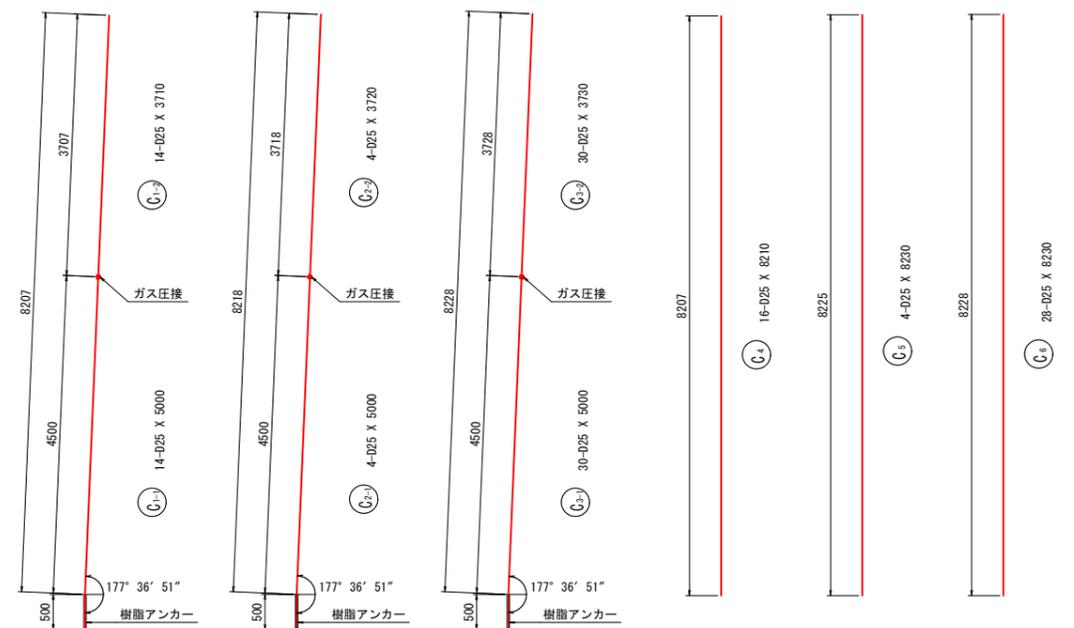
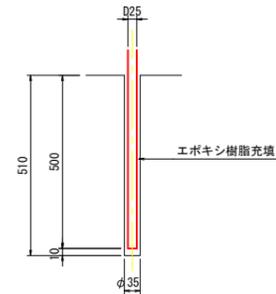
# P 2 橋脚補強配筋図

S=1:50

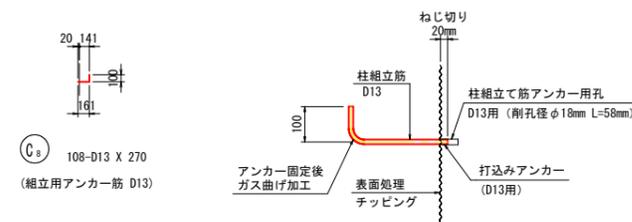
(RC巻立て補強)



## 樹脂アンカー詳細図



## 柱組立筋詳細図



## 使用材料

コンクリート	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$
鉄筋	SD345

## 実施設計

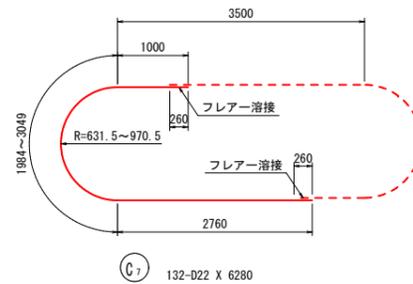
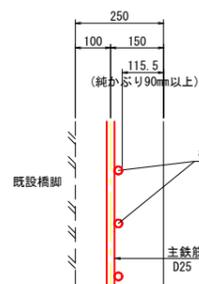
路線名 一般県道巖城上瀬線

## 町道勸上野線 (岩船大橋) 外耐震補強工事

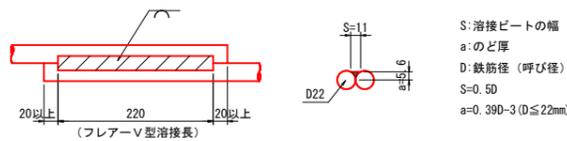
図名	巖城橋 P2橋脚補強配筋図		
位置	倉吉市巖城~倉吉市見日町		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 7		
令和 6 年度施行	鳥取県		
中部総合事務所果土整備局			

A3サイズ 50%縮小

## かぶり詳細図 S=1:10



## フレアー溶接詳細図 S=1:5



S: 溶接ビートの幅  
a: のど厚  
D: 鉄筋径 (呼び径)  
S=0.5D  
a=0.390-3 (D≤22mm)

- 注記) 1. 実施にあたっては、既設橋脚を計測し、形状、寸法の確認を行うこと。  
2. 施工に当たっては、事前に鉄筋探索を行い既設鉄筋を切断しないこと。  
3. 帯鉄筋の継手は、フレアー溶接により接続し、接続位置を千鳥配置とすること。  
4. フレアー溶接の施工に当たっては、溶接施工管理者を配置すること。

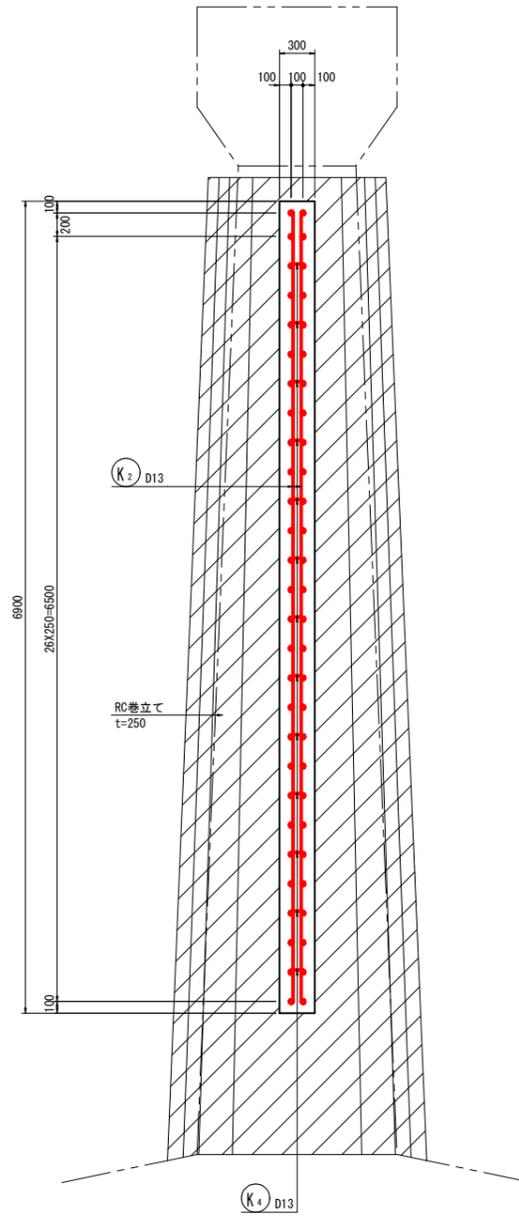
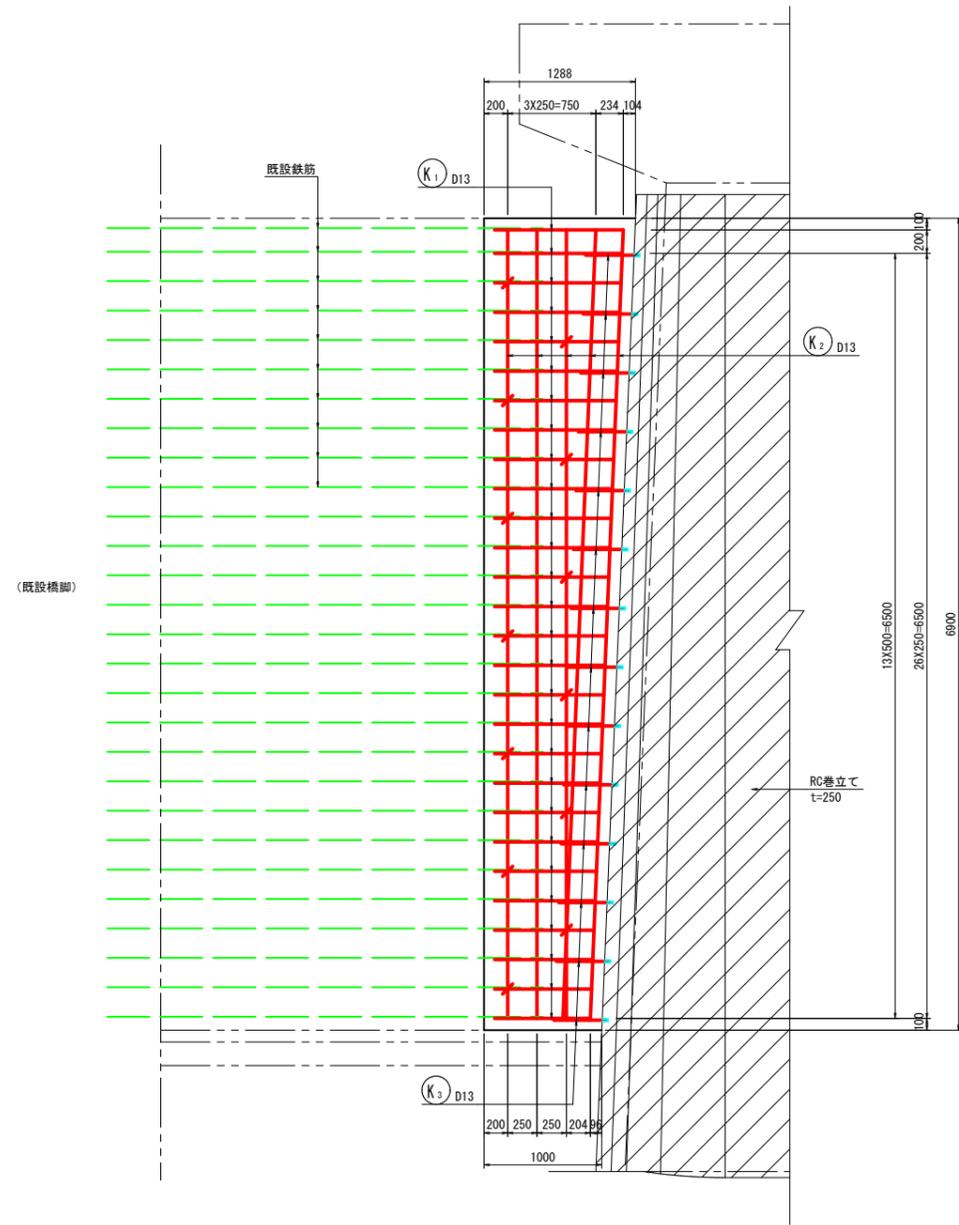
# 隔壁復旧配筋図 (その2)

S=1:30

## (P2・3橋脚)

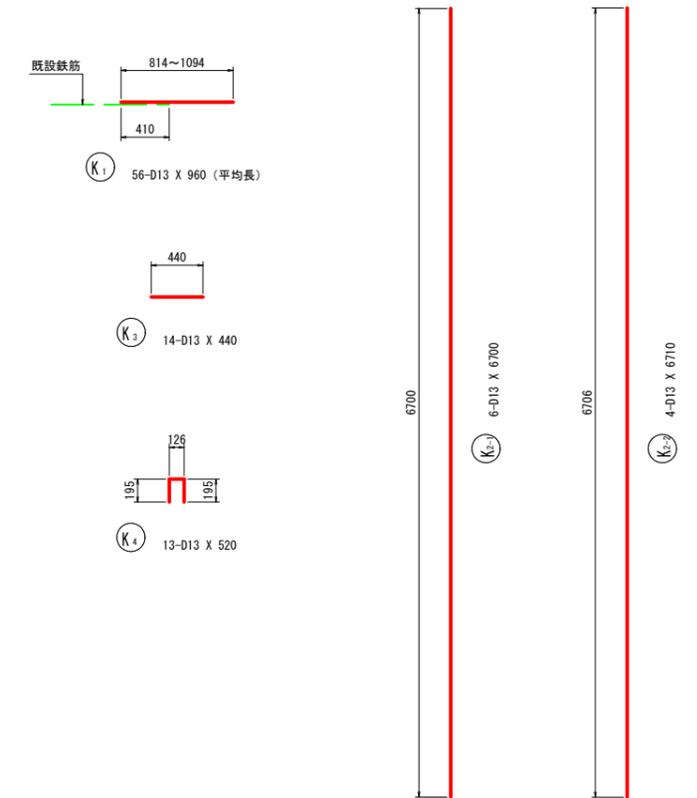
正面図

側面図

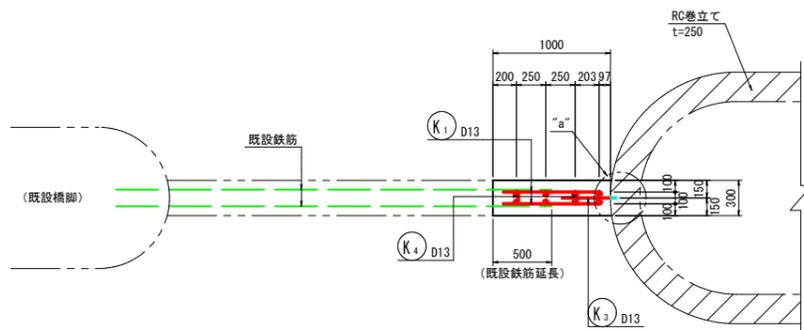


鉄筋質量表 (SD345)

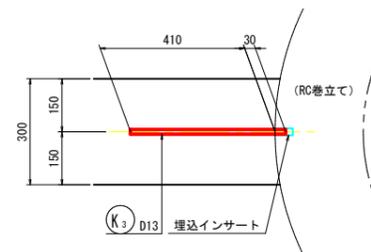
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
K 1	D13	960	56	0.995	0.96	54	(平均長)
K 2-1	D13	6700	6	0.995	6.67	40	↓
K 2-2	D13	6710	4	0.995	6.68	27	↓
K 3	D13	440	14	0.995	0.44	6	↓
K 4	D13	520	13	0.995	0.52	7	↓
						134	
合計 D13						134 kg	
総質量						134 kg	
(埋込インサート 14 個)							



平面図



"a"部詳細図 S=1:10



巖城橋 実施設計

路線名	一般国道巖城上灘線		
町道勸上野線 (岩船大橋) 外耐震補強工事			
図名	巖城橋 隔壁復旧配筋図 (その2)		
位置	倉吉市巖城~倉吉市見日町		
縮尺	1:30	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 8		
令和 6 年度施行	鳥取県		
中部総合事務所県土整備局			

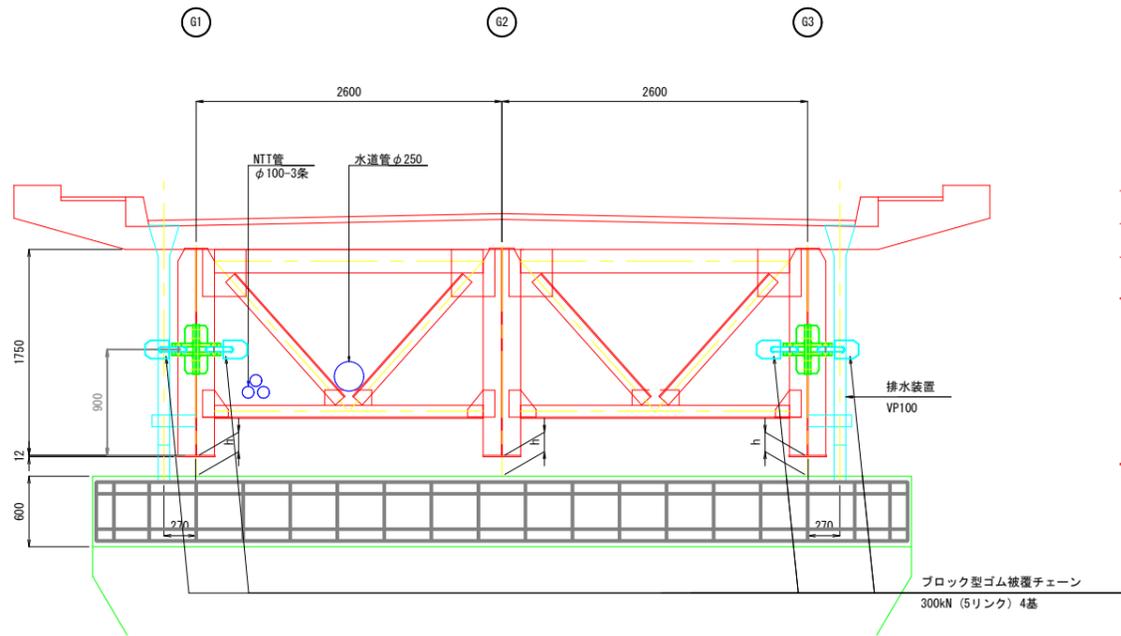
A3サイズ 50%縮小

# 巖城橋 落橋防止構造配置図(その2)

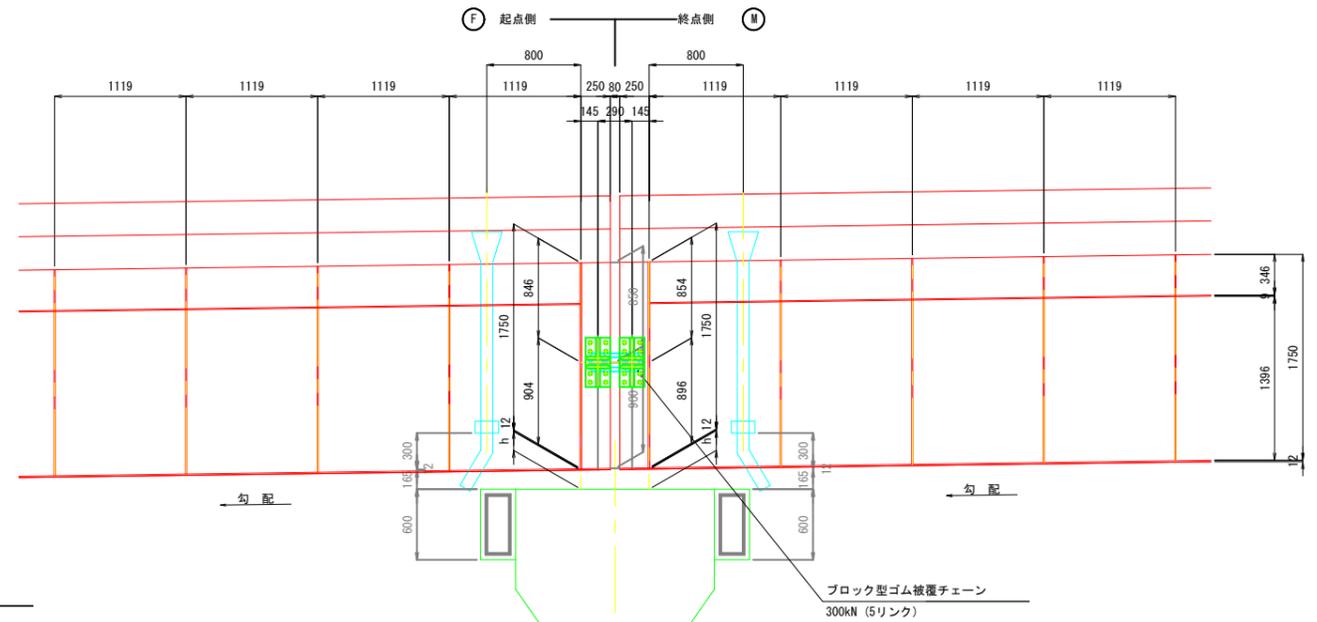
S=1:30

P1~P4橋脚

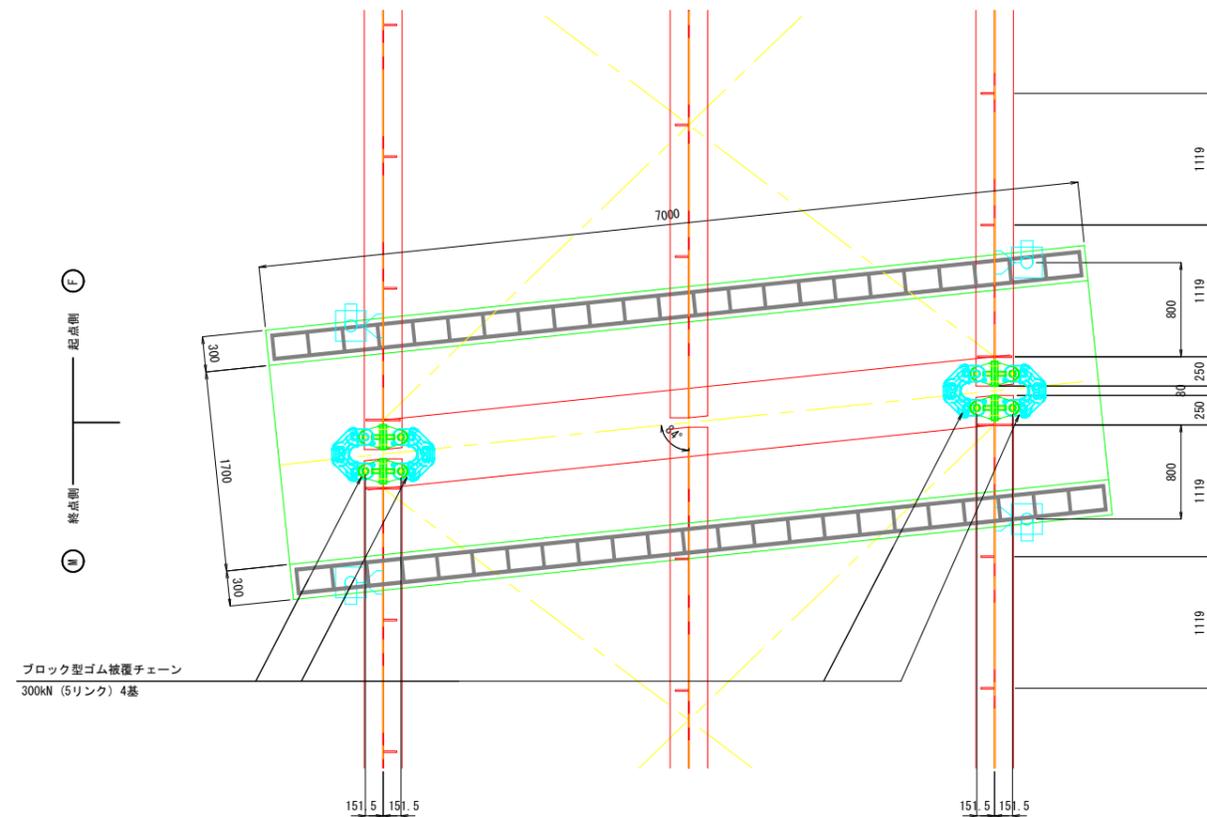
正面図



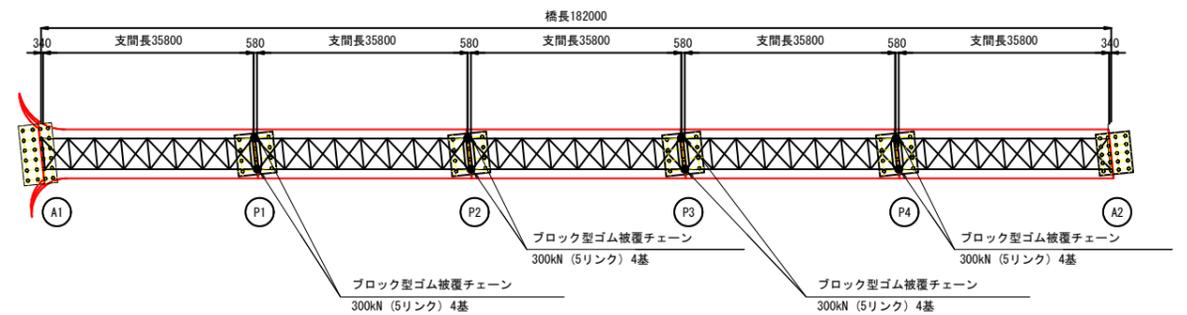
側面図



平面図



配置図



		勾配	支間高h		
			G1	G2	G3
P1	起点側	-1.22%	150	145	145
	終点側	-1.37%	180	170	170
P2	起点側	-1.37%	150	144	148
	終点側	0%	160	155	165
P3	起点側	0%	160	160	155
	終点側	-1.37%	140	140	150
P4	起点側	-1.37%	170	172	175
	終点側	-1.22%	140	135	140

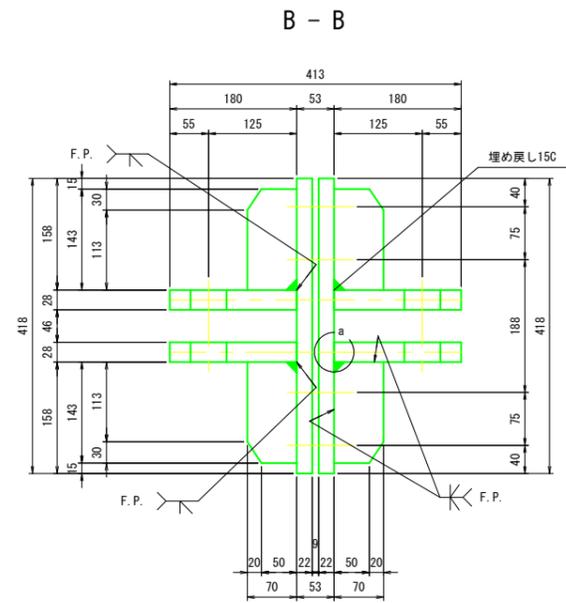
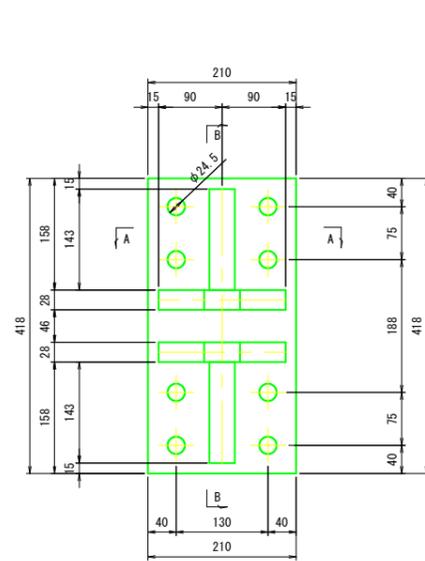
巖城橋		実施設計	
路線名	一般県道巖城上野線		
町道勸上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	巖城橋 落橋防止構造配置図(その2)		
位置	鳥取県倉吉市巖城		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 9		
令和 6 年度施行		鳥取県	
中部総合事務所土整備局			

# 巖城橋 落橋防止構造詳細図(その2)

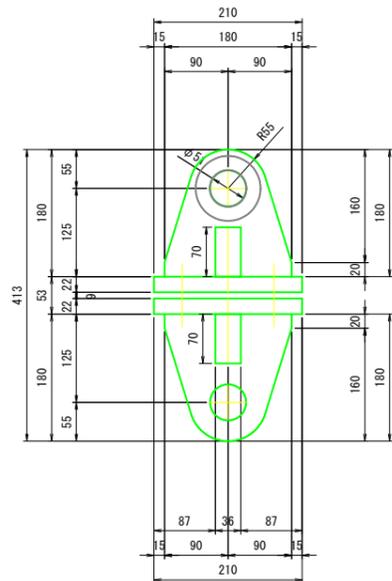
S=1:5

P1~P4橋脚

## 桁付ブラケット

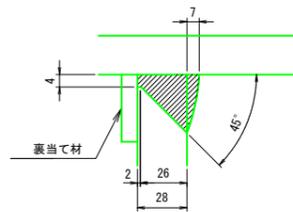


## A - A



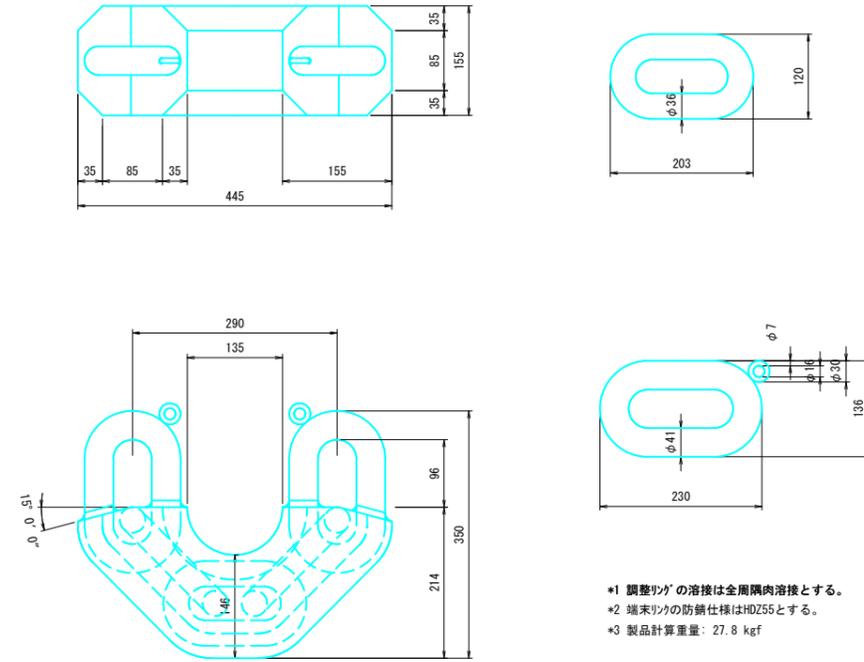
- 製作数：4組(1橋脚当たり)  
 2-BASE. PL 210×22×418  
 4-RIB. PL 180×28×180 (Net: 75%)  
 4-RIB. PL 70×36×143 (Net: 95%)  
 8-TCB M22×95(2-W付) (S10T)

## a部詳細図 (完全溶け込み溶接)



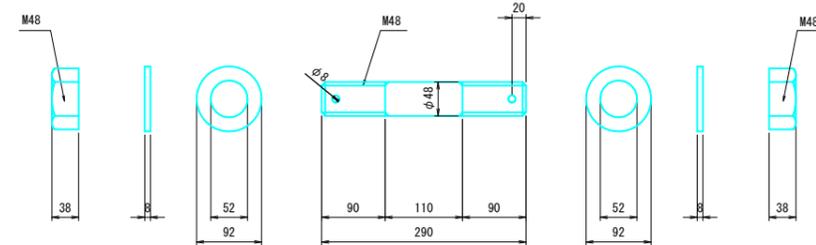
## ブロック型ゴム被覆チェーン

300kN (5リンク)



- \*1 調整リンクの溶接は全周隅肉溶接とする。
- \*2 端末リンクの防錆仕様はHDZ55とする。
- \*3 製品計算重量：27.8 kgf

## ピン詳細



- 製作数：4組(1橋脚当たり)  
 2-R. B φ48×290 (SCM435)  
 4-NUT M48 (1種) (SS400)  
 4-WASHER M48 (SS400)  
 4-割ピンφ8×75 (SUS304)  
 \* ピンの防錆仕様はHDZ35とする。

## 注記

1. 特記なき鋼材の材質は全てSM490YBとする。
2. 主桁付ブラケットはすべて橋梁と同等の塗装を施す。
3. 施工に先立ち現場実測を行い寸法変更の際、必要であれば応力計算を行い、安全性を確保すること。

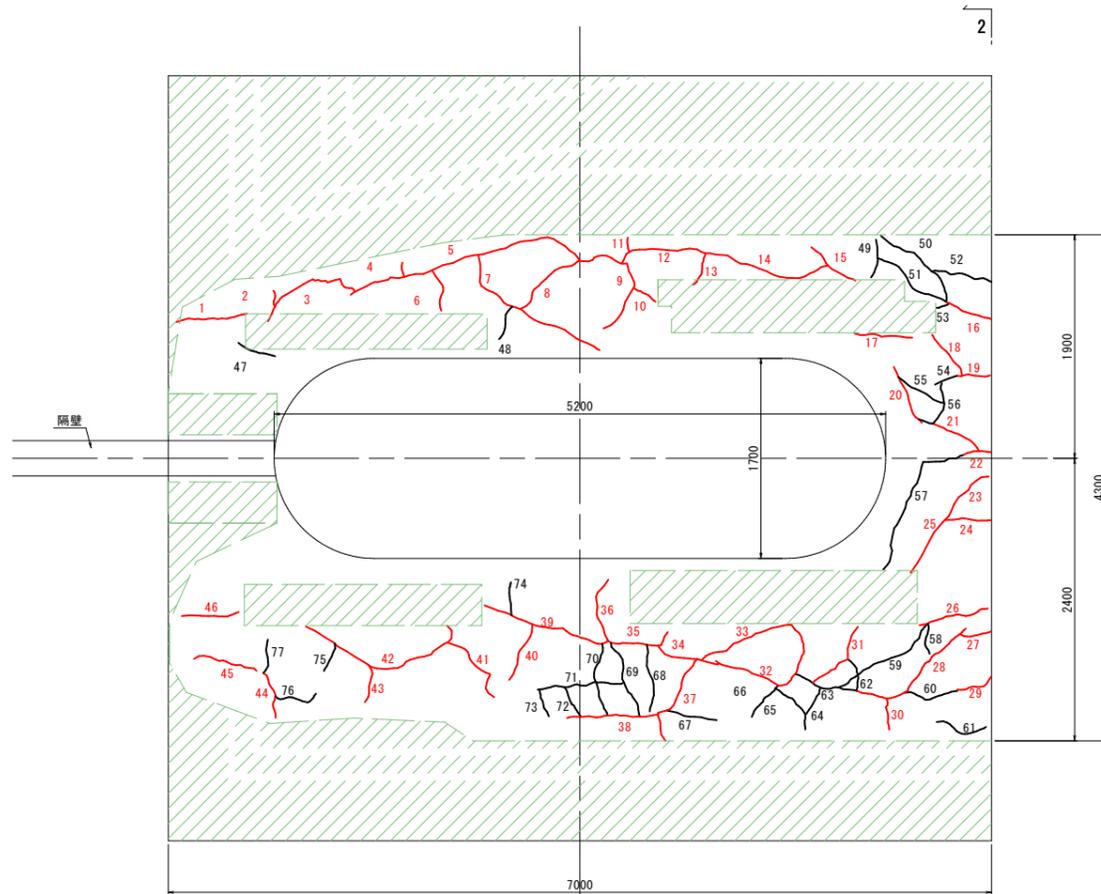
巖城橋		実施設計	
路線名	一般県道巖城上灘線		
町道勸上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	巖城橋 落橋防止構造詳細図(その2)		
位置	鳥取県倉吉市巖城		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 10		
令和 6 年度施行	鳥取県		
中部総合事務所県土整備局			

A3サイズ 50%縮小

P2橋脚底板補修図 S=1:30

平面図

1-1



注記  
 ・変状調査は足場や土砂未撤去箇所を除く範囲で実施したものであり、全体を調査できていないため、工事にあたっては再計測を行い、補修数量を確定すること。

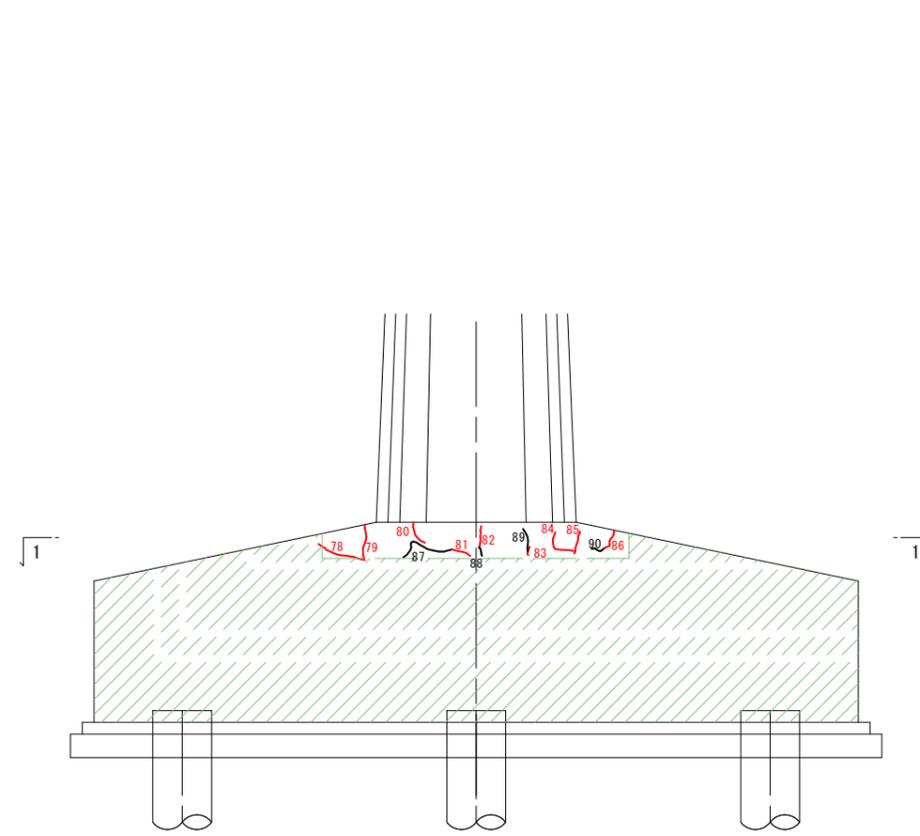
凡例		
表示	種別	数量
	ひび割れ注入工 (幅0.3以上~1.0mm未満)	22.9 m
	ひび割れ注入工 (幅1.0以上)	45.5 m
	未調査範囲 (※)	-

ひび割れ注入材：底板…エポキシ樹脂注入材2種

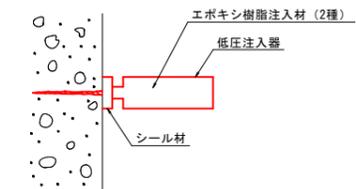
※未調査範囲とは、足場や土砂の存在によって目視調査が未実施の範囲を示す。  
 また、上表における数量は、変状調査時の数量を補正したものであるため、  
 現地再計測によって補修数量を確定すること。

側面図

2-2



ひび割れ注入工 (低圧注入工法) NonScale



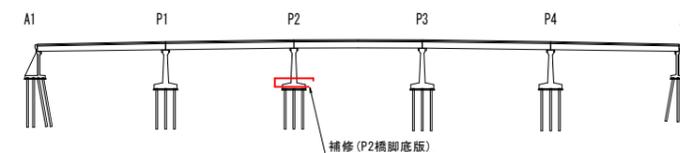
※ 低圧注入器の取付ピッチは300mmを標準とする。  
 ※ 注入深さは100mm程度を見込んでいる。  
 ※ ケレン作業後、ひび割れ幅が0.3mm以上は補修対象とする。

補修数量表 (P2底板)  
 ひびわれ注入工

部材	番号	幅 (mm)	延長 (m)	備考	部材	番号	幅 (mm)	延長 (m)	備考	部材	番号	幅 (mm)	延長 (m)	備考
底板上面	1	5.0	0.6		底板上面	32	2.5	1.2		底板上面	63	0.7	0.6	
	2	1.0	0.1			33	3.0	0.9			64	0.7	0.4	
	3	3.0	1.0			34	5.0	0.6			65	0.7	0.4	
	4	1.0	0.1			35	5.0	0.6			66	0.7	0.4	
	5	3.0	2.1			36	2.0	0.6			67	0.7	0.5	
	6	2.0	0.4			37	5.0	0.9			68	0.7	0.6	
	7	2.0	1.4			38	2.5	0.8			69	0.7	0.7	
	8	1.0	0.7			39	3.0	1.1			70	0.7	0.7	
	9	3.0	1.1			40	3.5	0.5			71	0.7	0.8	
	10	1.0	0.2			41	3.0	0.7			72	0.7	0.3	
	11	1.5	0.1			42	5.0	1.6			73	0.7	0.3	
	12	1.5	0.8			43	2.0	0.3			74	0.7	0.3	
	13	1.0	0.3			44	1.2	0.4			75	0.7	0.3	
	14	1.0	1.1			45	1.2	0.6			76	0.7	0.4	
	15	2.0	0.5			46	1.0	0.5			77	0.7	0.3	
	16	3.0	0.4			47	0.7	0.3			78	1.0	0.4	
	17	1.5	0.5			48	0.7	0.3			79	2.0	0.4	
	18	2.0	0.4			49	0.7	0.3			80	2.0	0.3	
	19	2.5	0.3			50	0.7	0.9		81	1.0	0.2		
	20	1.5	0.5			51	0.7	0.7		82	1.0	0.2		
	21	1.2	0.5			52	0.7	0.5		83	2.0	0.2		
	22	2.0	0.3			53	0.7	0.1		84	1.0	0.1		
	23	1.0	0.6			54	0.7	0.2		85	2.0	0.3		
	24	1.0	0.4			55	0.7	0.5		86	1.2	0.2		
	25	4.0	0.5			56	0.7	0.5		87	0.7	0.5		
	26	1.1	0.6			57	0.7	1.4		88	0.7	0.1		
	27	1.0	0.3			58	0.7	0.3		89	0.7	0.2		
	28	1.5	1.2			59	0.7	1.0		90	0.7	0.1		
	29	3.5	0.3			60	0.7	0.5						
	30	1.5	0.3			61	0.7	0.5						
	31	4.0	0.7			62	0.7	0.3						

注記  
 ・補修数量表は変状調査で確認した範囲の数量である。

位置図



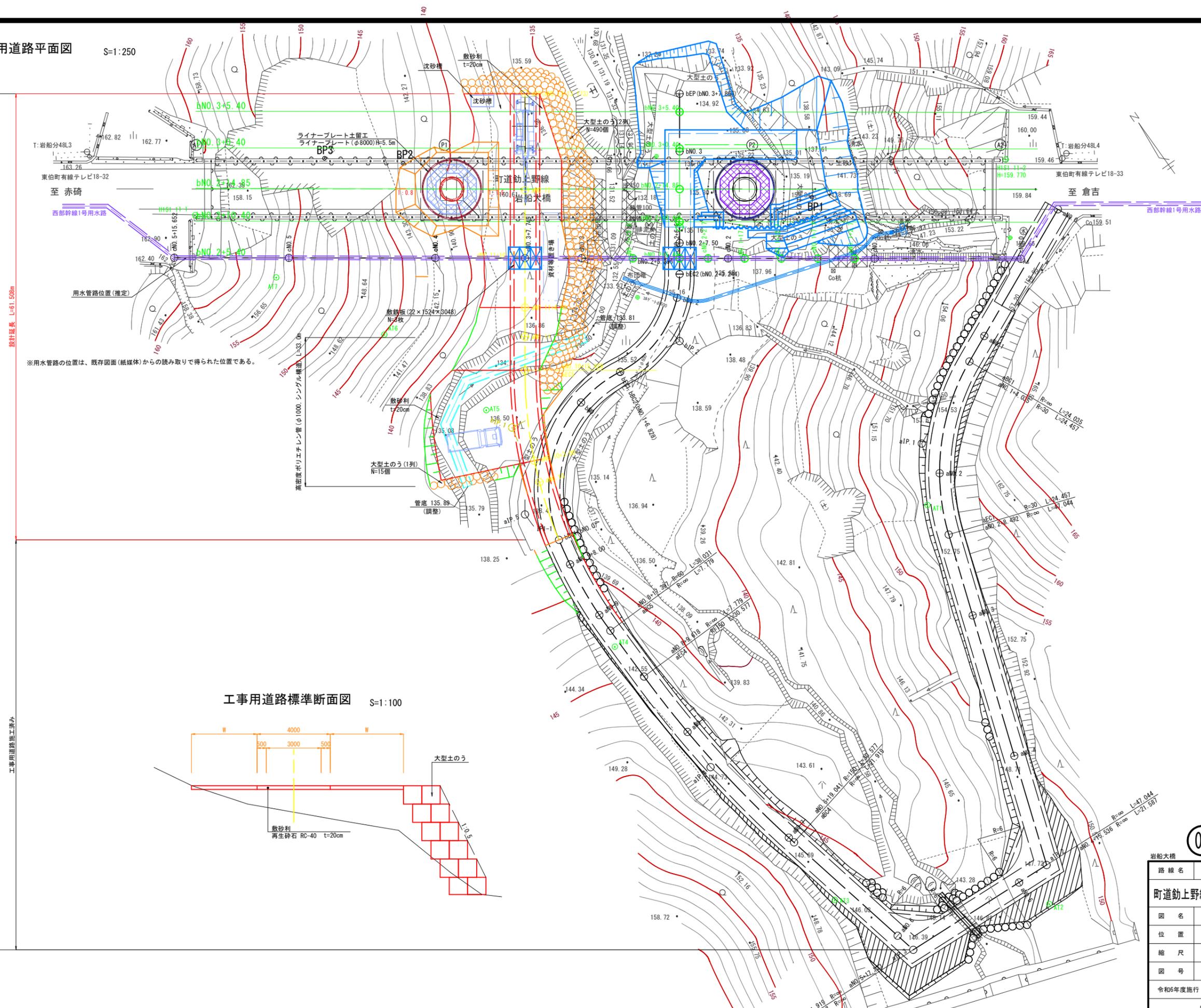
巖城橋 実施設計

路線名	一般県道 巖城上野線		
町道勸上野線 (岩船大橋) 外耐震補強工事			
図名	P2橋脚底板補修図		
位置	倉吉市巖城~倉吉市見日町		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 11		
令和 6 年度施行		鳥取県	
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

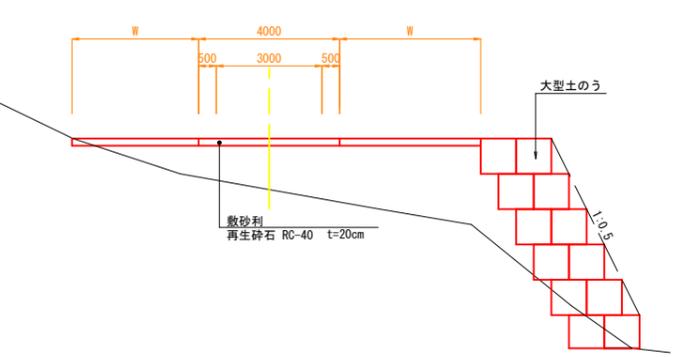
A3サイズ 50%縮小

工事用道路平面図

S=1:250



工事用道路標準断面図 S=1:100



**【参考図】  
実施設計**

06 (公)

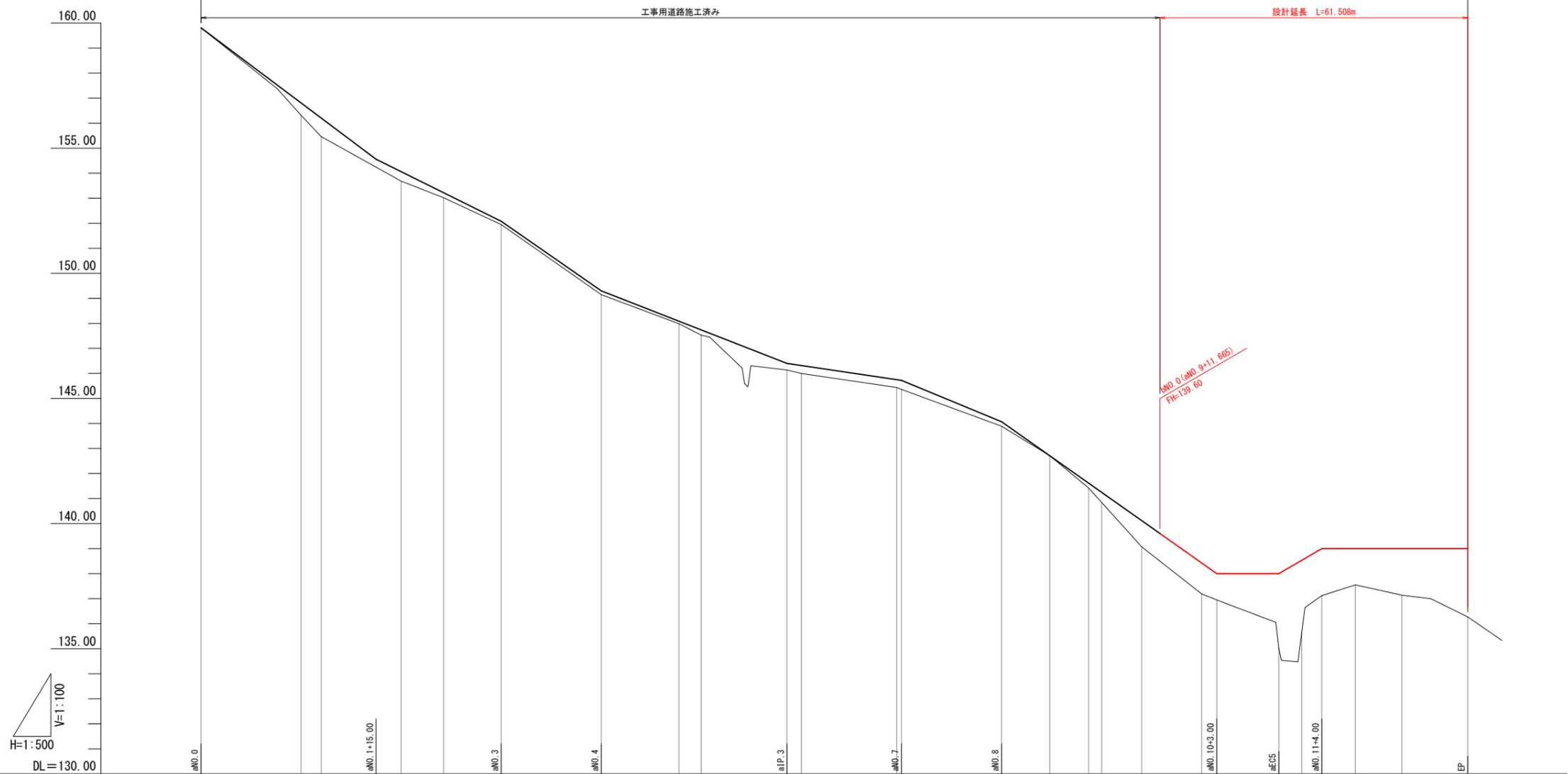
路線名	町道 勸上野線		
町道勸上野線 (岩船大橋) 外耐震補強工事			
図名	仮設工平面図		
位置	東伯郡琴浦町八橋地内		
縮尺	図示	単位	M・MM
図号	全 11 葉中の内 1		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

※R4年度町道勸上野線 (岩船大橋) 橋梁耐震補強工事「地質調査及び仮設工法設計業務委託」(受託) 図面使用

設計延長 L=253.173m

設計延長 L=61.508m

工事用道路施工済み



勾配																										
盛土	0.00	0.49	0.74	0.37	0.20	0.13	0.15	0.11	0.21	0.26	0.31	0.51	0.36	0.18	0.00	0.19	0.41	1.05	1.23	1.05	3.00	2.86	1.88	1.45	1.86	2.73
切土																										
計画高	159.81	156.81	156.20	154.06	153.22	152.08	149.30	148.09	147.74	146.40	146.31	145.75	145.72	144.07	142.71	141.61	141.25	140.12	138.42	138.00	138.00	138.53	139.00	139.00	139.00	139.00
地盤高	159.81	156.32	155.46	153.69	153.02	151.95	149.15	147.98	147.53	146.14	146.00	145.44	145.36	143.89	142.71	141.42	140.84	139.07	137.19	136.95	135.00	135.67	137.12	137.55	137.14	136.27
追加距離	0.00	20.00	24.04	40.00	48.49	60.00	80.00	95.54	100.00	117.12	120.00	130.04	140.00	160.00	169.62	177.40	180.00	188.00	200.00	203.00	215.43	220.00	224.00	230.73	240.00	253.17
単距離	0.00	20.00	4.04	15.96	8.49	11.51	20.00	15.54	4.46	17.12	2.88	18.04	0.96	20.00	9.62	7.78	2.60	8.00	12.00	3.00	12.43	4.57	4.00	6.73	9.27	13.17
測点	aM0.0	aM0.1	aB01	aM0.2	aE01	aM0.3	aM0.4	aIP.2	aM0.5	aIP.3	aM0.6	aE04	aM0.7	aM0.8	aE04	aE05	aM0.9	aM0.9	aM0.10	aM0.10	aE05	aM0.11	aM0.11	aM0.11	aM0.12	aEP
曲線																										
拡幅措付図																										
片勾配措付図																										

【参考図】  
実施設計

06 釜

岩船大橋(線形a)

路線名	町道 勤上野線		
町道勤上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	工事用道路縦断面図		
位置	東伯都琴浦町八橋地内		
縮尺	V=1:100	単位	M
図号	全 11 葉中の内 2		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

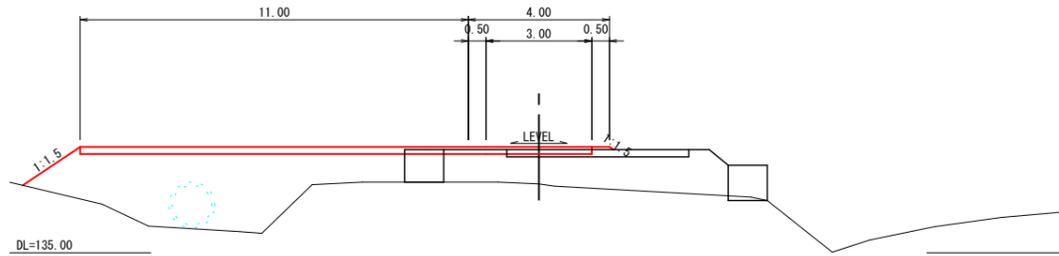
※縦断面図の地形線は、実測平面地形図からベーパーロケーションで作成したものである。  
 ※H26年度町道勤上野線(松ヶ丘橋外)橋梁補修工事「耐震補強設計業務委託」図面使用  
 (R4年度現地測量に合せ地形修正)

aNO. 10+3.00

GH=136.95  
FH=138.00

項目	数量
掘削片切	-
盛土	0.1 (15.0)

※( )内は同断面における終点側断面の数量を示す。

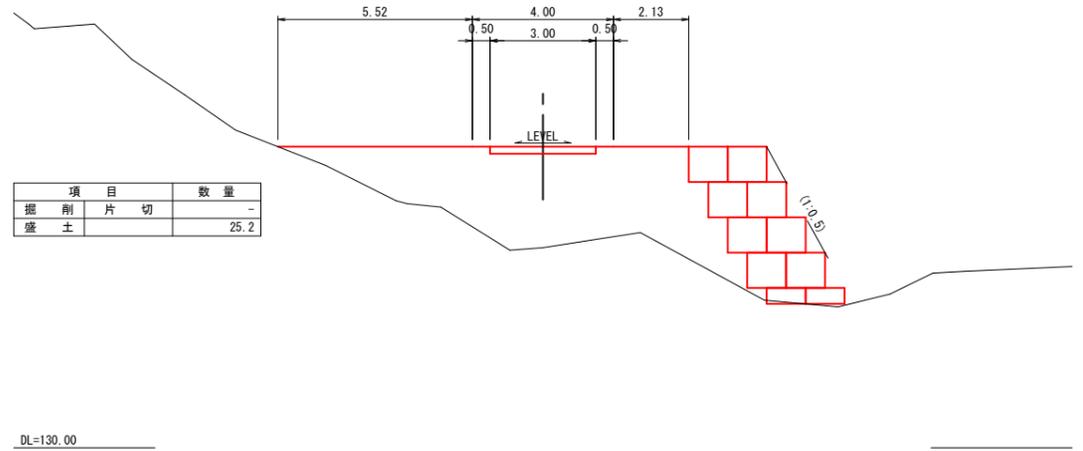


aNO. 11

GH=135.67  
FH=138.53

項目	数量
掘削片切	-
盛土	25.2

DL=130.00

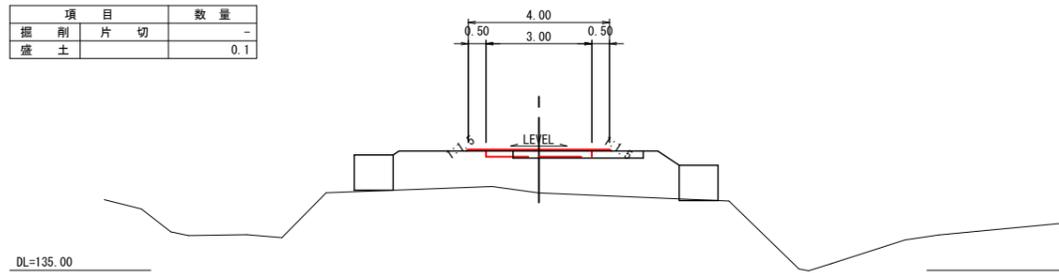


aNO. 10

GH=137.19  
FH=138.42

項目	数量
掘削片切	-
盛土	0.1

DL=135.00



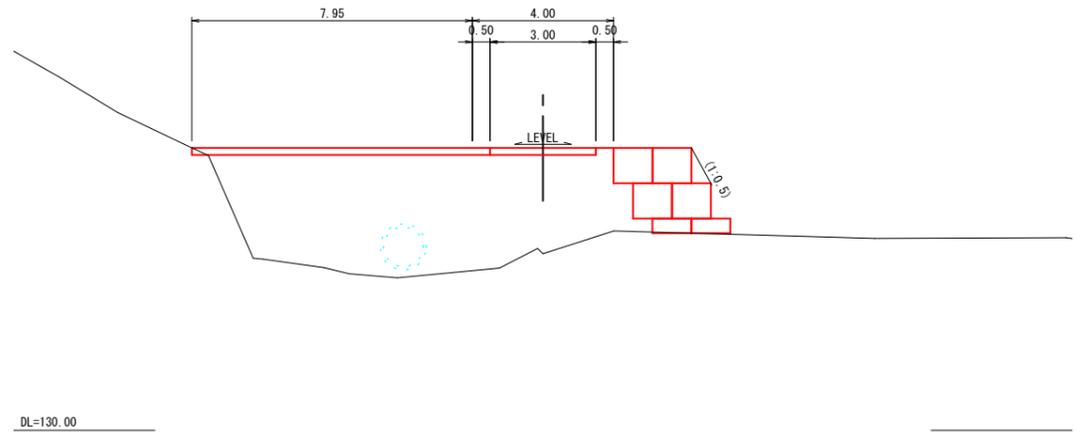
aE05 (aNO. 10+15.428)

GH=135.00  
FH=138.00

項目	数量
掘削片切	-
盛土	32.9 (34.5)

※( )内は同断面における終点側断面の数量を示す。

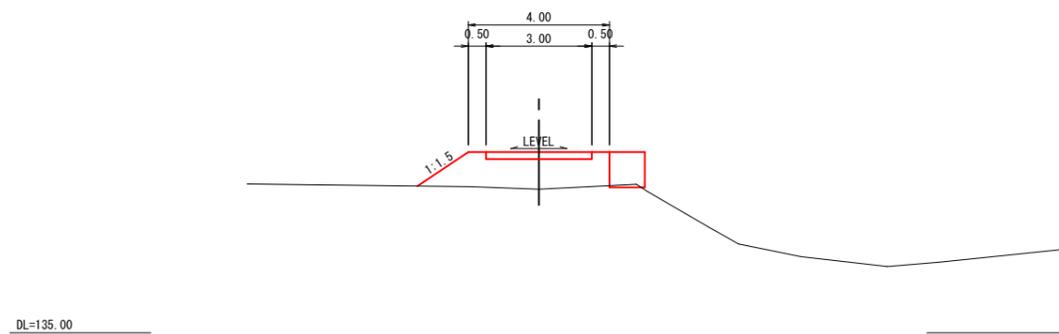
DL=130.00



aNO. 9+8.00

GH=139.07  
FH=140.12

DL=135.00



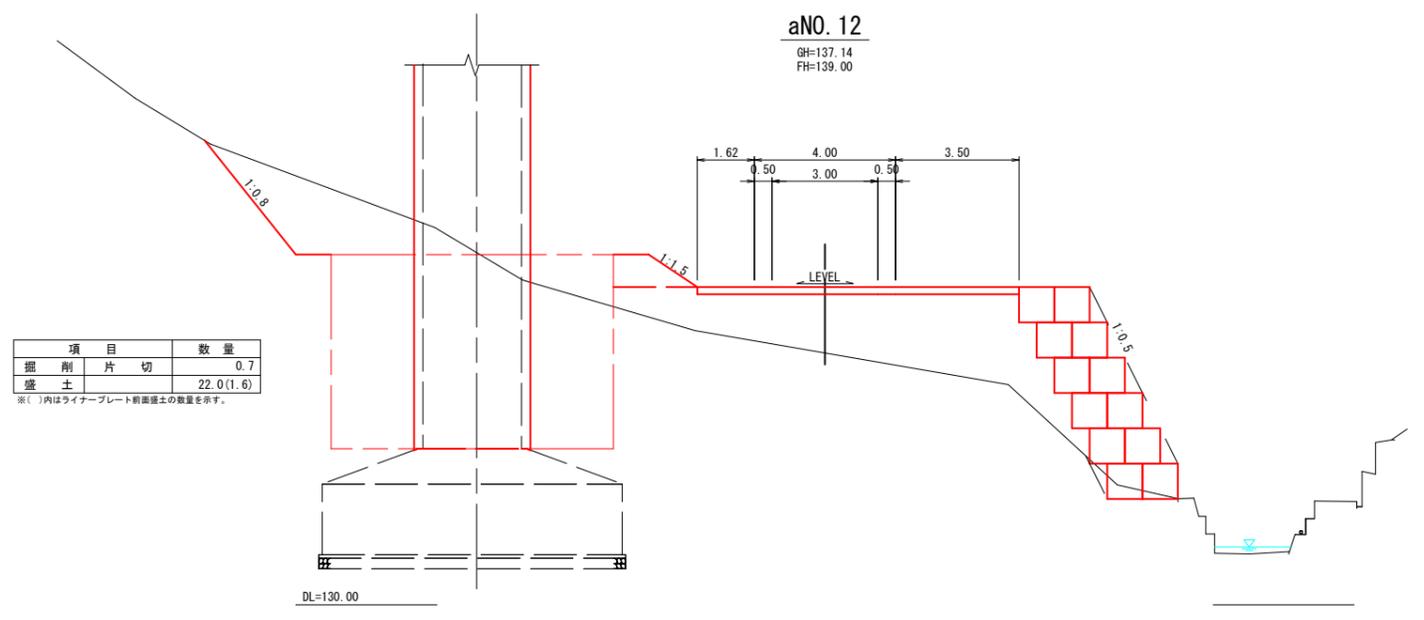
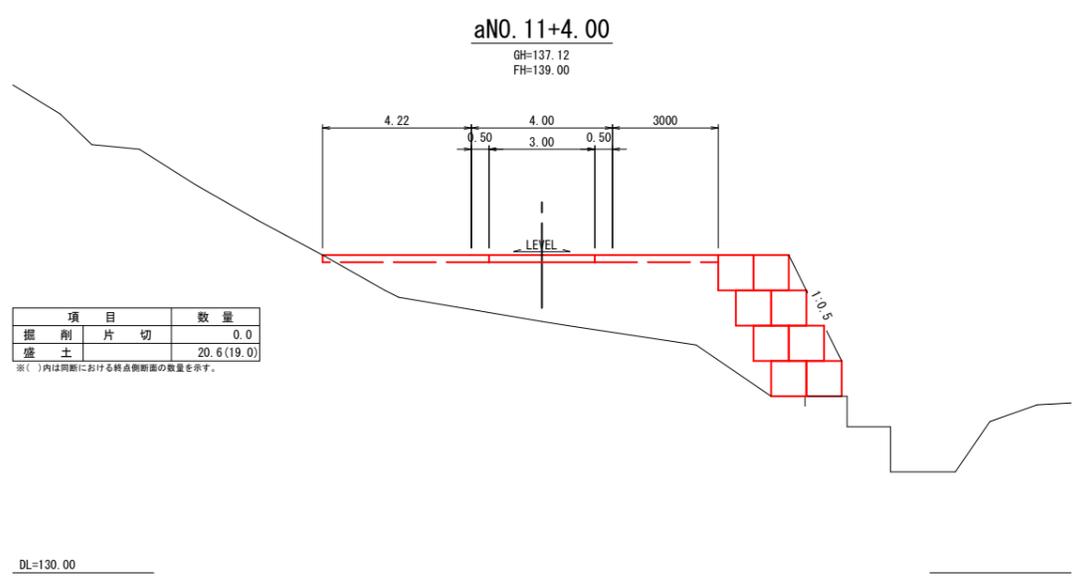
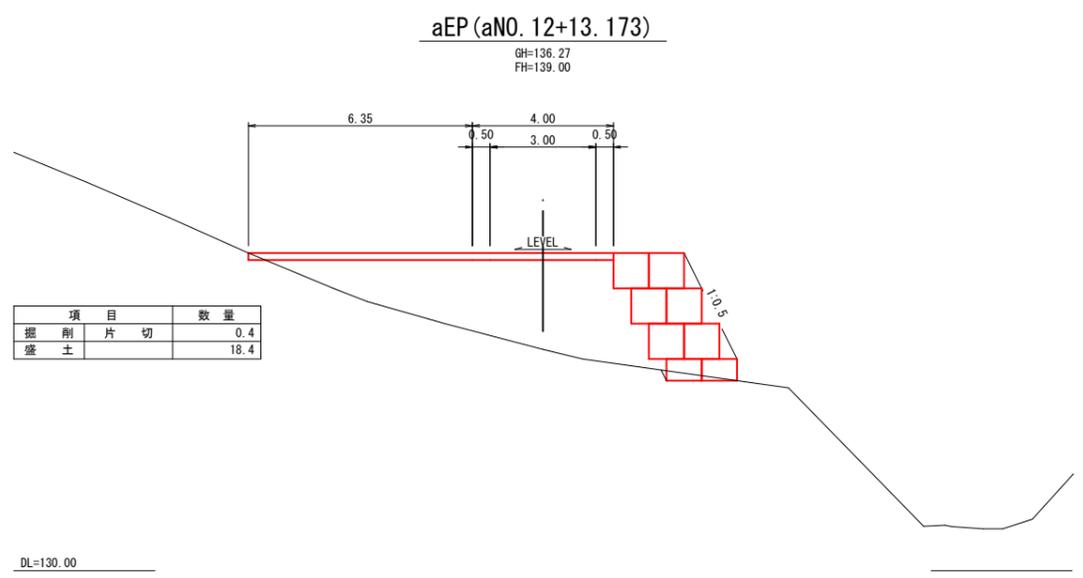
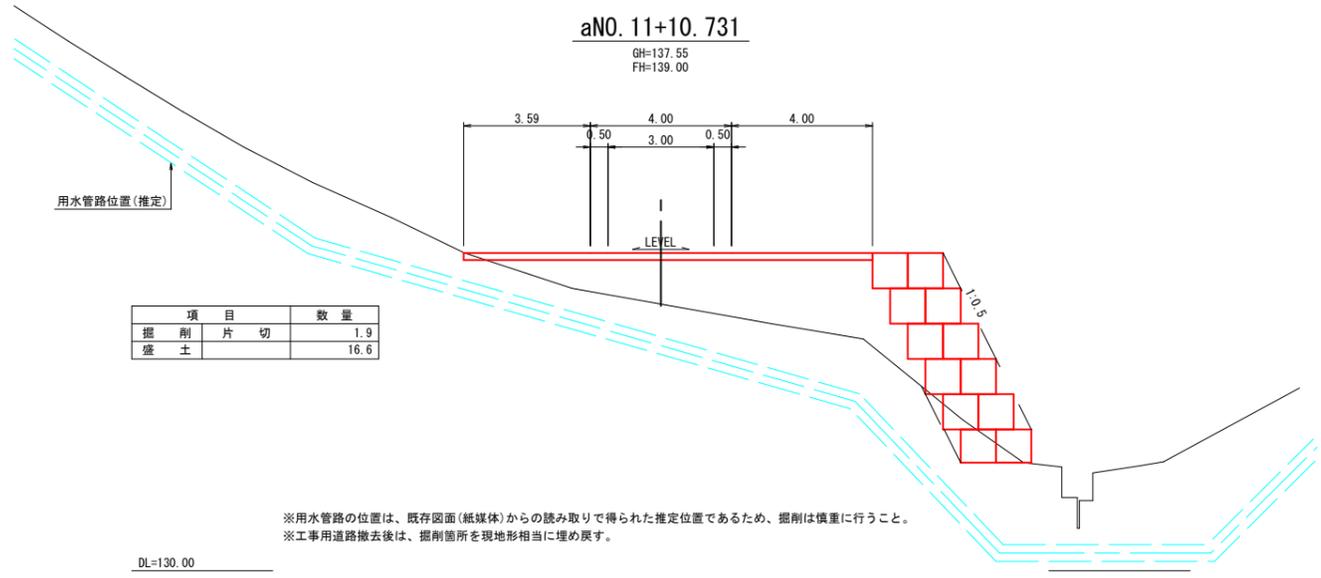
【参考図】  
実施設計

06 竣

岩船大橋(線形a)

路線名	町道 勤上野線		
町道勤上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	工事用道路横断面図(1/2)		
位置	東伯都琴浦町八橋地内		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 11 葉中の内 3		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

※横断面図の地形線は、実測平面地形図からベーパーロケーションで作成したものである。  
※H26年度町道勤上野線(松ヶ丘橋外)橋梁補修工事「耐震補強設計業務委託」図面使用  
(R4年度現地測量に合せ地形修正)



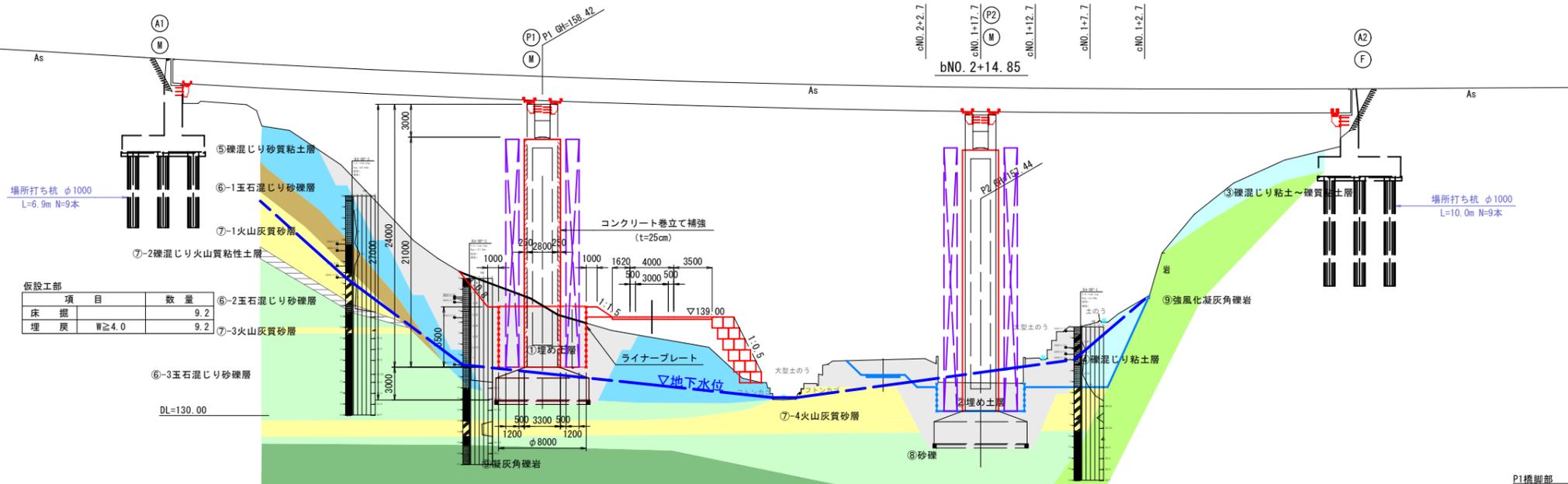
【参考図】  
実施設計

06 06

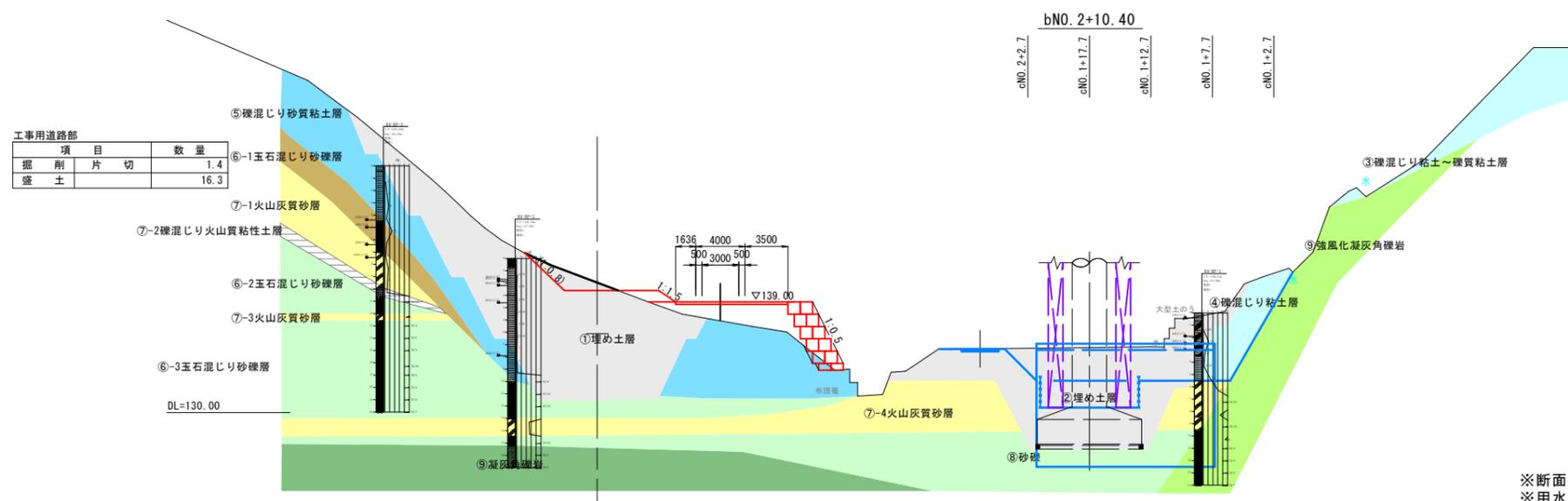
岩船大橋(線形a)

路線名	町道 勤上野線		
町道勤上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	工事用道路横断面図(2/2)		
位置	東伯郡琴浦町八橋地内		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 11 葉中の内 4		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

※横断面図の地形線は、実測平面地形図からベーパーロケーションで作成したものである。  
※H26年度町道勤上野線(松ヶ丘橋外)橋梁補修工事「耐震補強設計業務委託」図面使用  
(R4年度現地測量に合せ地形修正)

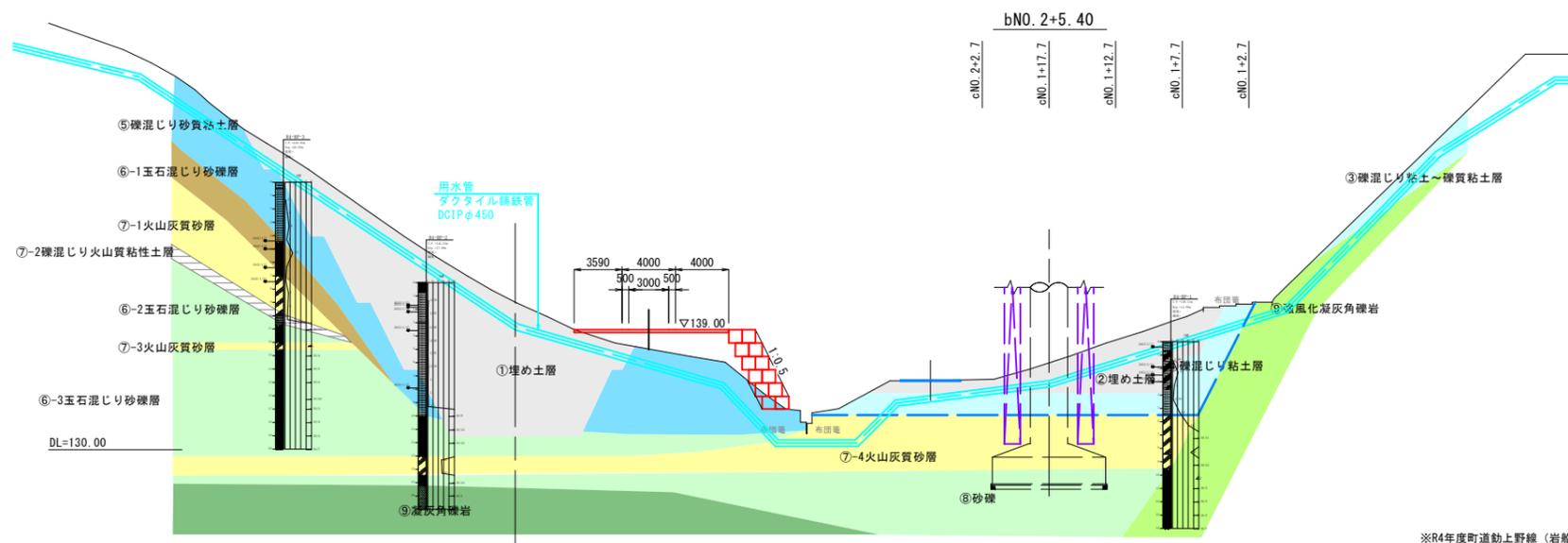


土層・地層	設計N値	単位体積重量		単位体積重量	
		湿潤	飽和	せん断抵抗角	粘着力
	N	$\gamma t$	$\gamma sat$	$\phi$	$c$
	回	(kN/m <sup>3</sup> )	(kN/m <sup>3</sup> )	(°)	(kN/m <sup>2</sup> )
礫混じり粘土	4	14	14.8	0	22
礫質粘土					
礫混じり粘土	31	19	19.8	39	0
火山灰質砂					
礫混じり火山灰質砂	45	20	20.8	40	0
玉石混じり砂礫					
強風化角礫岩	257	21	21.8	21	468



地層区分	土層・地層	設計N値	単位体積重量		単位体積重量	
			湿潤	飽和	せん断抵抗角	粘着力
		N	$\gamma t$	$\gamma sat$	$\phi$	$c$
		回	(kN/m <sup>3</sup> )	(kN/m <sup>3</sup> )	(°)	(kN/m <sup>2</sup> )
①埋め土層	礫混じり砂質粘土 砂質シルト	1	14	14.8	25.7	10.1
	粘土					
④崩積土層	礫混じり粘土	2	14	14.8	25.7	10.1
⑤崖堆積物層	玉石混じり砂礫	6	18	18.8	27	0
⑥-1火山灰質砂層	火山灰質砂					
⑥-2火山灰質粘性土層	礫混じり火山灰質粘性土	5	16	16.8	0	31
⑦-1火砕流堆積物	玉石混じり砂礫	125	20	20.8	44	0
⑥-3火山灰質砂層	火山灰質砂					
⑦-2火砕流堆積物	玉石混じり砂礫	181	20	20.8	44	0
⑥-4火山灰質砂層	火山灰質砂					
⑦-3火砕流堆積物	砂礫～玉石混じり砂礫	150	20	20.8	45	0
⑧-2凝灰角礫岩	凝灰角礫岩	300	21.2	22.0	21	514

※断面図は、実測平面図を基にペーパーロケーションで作成したものである。  
 ※用水管路の位置は、既存図面(紙媒体)からの読み取りで得られた推定位置であるため、掘削は慎重に行うこと。



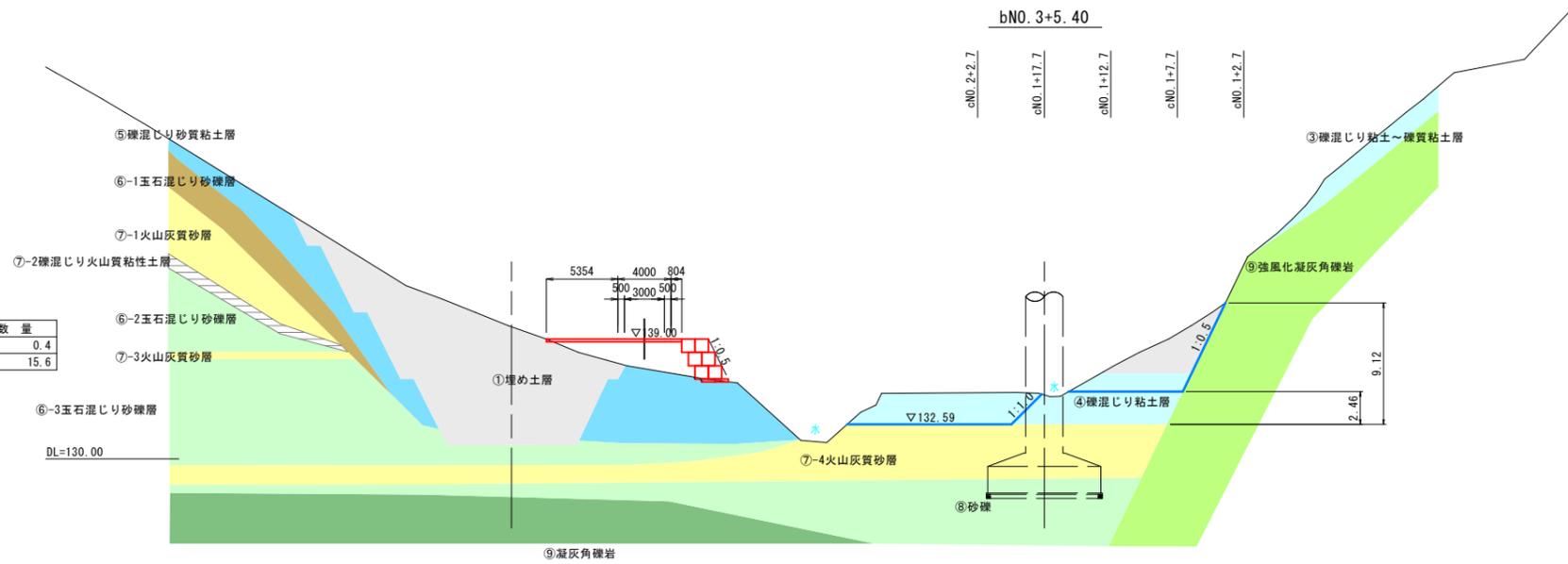
**【参考図】**  
**実施設計**

06 (資)

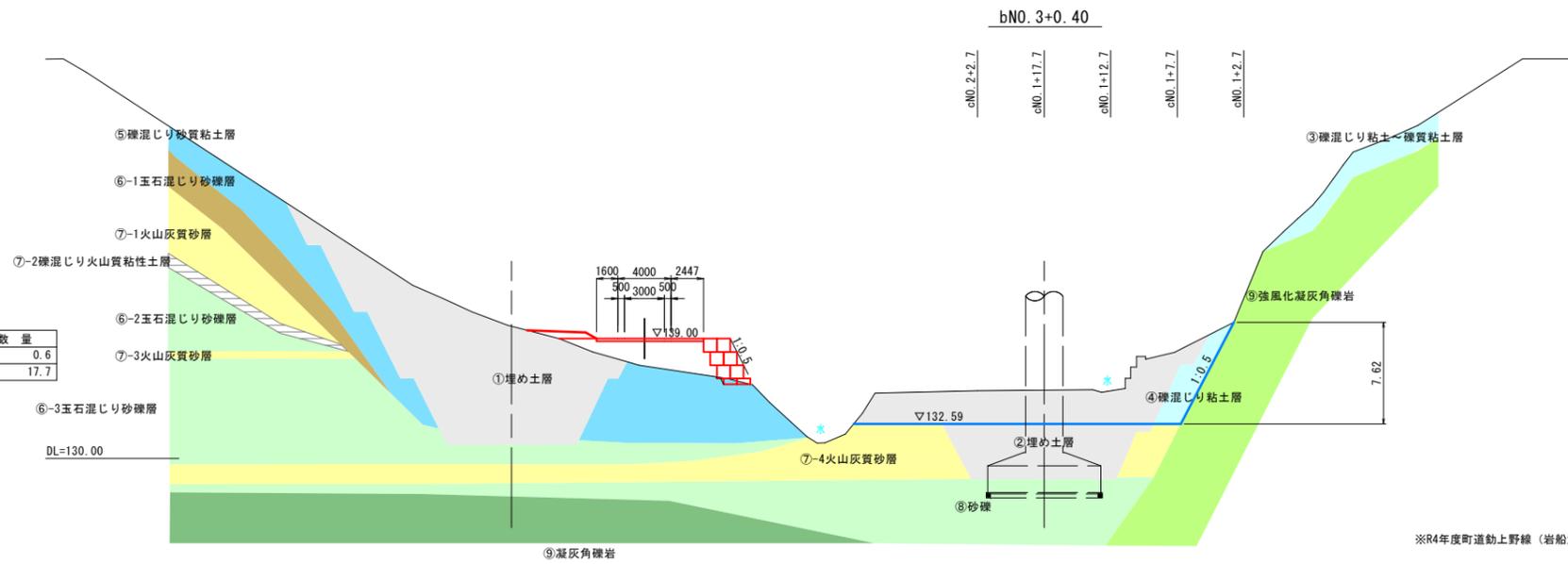
路線名	町道 勳上野線
町道勳上野線(岩船大橋)外耐震補強工事	
図名	仮設工橋断面図1/2 (b路線)
位置	東伯都琴浦町八橋地内
縮尺	1:250
単位	M・MM
図号	全 11 葉中の内 5
令和6年度施行	鳥取県
中部総合事務所 県土整備局	

※R4年度町道勳上野線(岩船大橋)橋梁耐震補強工事「地質調査及び仮設工法設計業務委託」(受託)図面使用

工事用道路部		
項	目	数
掘	削	0.4
盛	土	15.6



工事用道路部		
項	目	数
掘	削	0.6
盛	土	17.7



P2橋脚部

土層・地層	設計N値 N 回	単位体積重量		単位体積重量	
		湿潤	飽和	せん断抵抗角	粘着力
		$\gamma t$ (kN/m <sup>3</sup> )	$\gamma sat$ (kN/m <sup>3</sup> )	$\phi$ (°)	$c$ (kN/m <sup>2</sup> )
礫混じり粘土	4	14	14.8	0	22
礫質粘土					
礫混じり粘土	31	19	19.8	39	0
火山灰質砂					
礫混じり火山灰質砂	45	20	20.8	40	0
玉石混じり砂礫					
強風化角礫岩	257	21	21.8	21	468

P1橋脚部

地層区分	土層・地層	設計N値 N 回	単位体積重量		単位体積重量	
			湿潤	飽和	せん断抵抗角	粘着力
			$\gamma t$ (kN/m <sup>3</sup> )	$\gamma sat$ (kN/m <sup>3</sup> )	$\phi$ (°)	$c$ (kN/m <sup>2</sup> )
①埋め土層	礫混じり砂質粘土 砂質シルト	1	14	14.8	25.7	10.1
④崩積土層	礫混じり粘土	2	14	14.8	25.7	10.1
⑤崖堆積物層	玉石混じり砂礫	6	18	18.8	27	0
⑥-1火山灰質砂層	火山灰質砂	4	17	17.8	27	0
⑥-2火山灰質粘性土層	礫混じり火山灰質粘性土	5	16	16.8	0	31
⑦-1火砕流堆積物	玉石混じり砂礫	125	20	20.8	44	0
⑥-3火山灰質砂層	火山灰質砂	45	19	19.8	38	0
⑦-2火砕流堆積物	玉石混じり砂礫	181	20	20.8	44	0
⑥-4火山灰質砂層	火山灰質砂	26	18	18.8	37	0
⑦-3火砕流堆積物	砂礫～玉石混じり砂礫	150	20	20.8	45	0
⑧-2凝灰角礫岩	凝灰角礫岩	300	21.2	22.0	21	514

【参考図】  
実施設計

06 公共

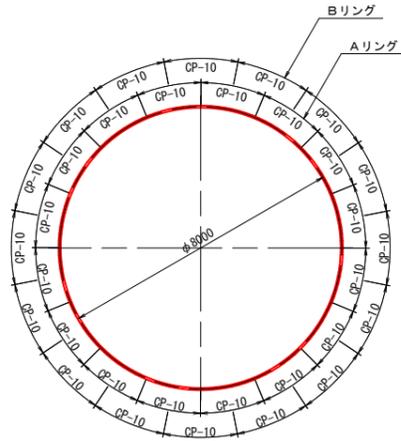
岩船大橋

路線名	町道 勸上野線	
町道勸上野線（岩船大橋）外耐震補強工事		
図名	仮設工横断面図2/2（b路線）	
位置	東伯都琴浦町八橋地内	
縮尺	1:250	単位 M・MM
図号	全 11 葉中の内 6	
令和6年度施行	鳥取県	
中部総合事務所 県土整備局		

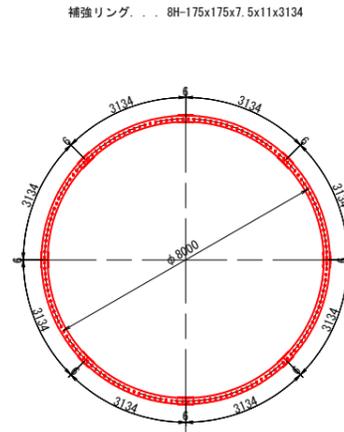
※R4年度町道勸上野線（岩船大橋）橋梁耐震補強工事「地質調査及び仮設工法設計業務委託」（受託）図面使用

# ライナープレート詳細図 (P1橋脚)

ライナープレート平面割付図 S=1:100



補強リング割付図 S=1:100

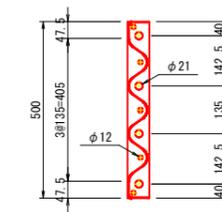


材料表

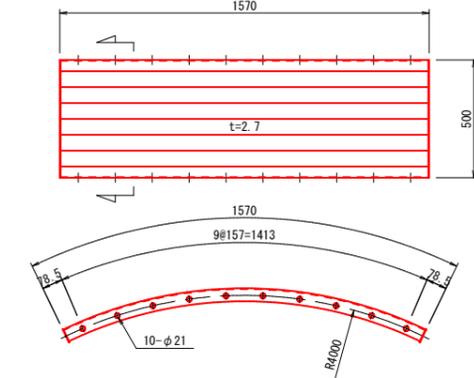
名称	寸法 (mm)	単体質量 (kg)	数量	質量 (kg)	備考
ライナープレート (t=2.7mm) . . . H=5.5m					
ライナープレート	2.7×500×1570 (CP-10)	26.0	176	4576.0	黒皮
組立ボルト	M16×30 (4.6, LP用)	0.121	704	85.2	ハイピタボルト
組立ボルト	M16×40 (4.6, HR用)	0.133	1920	255.4	ハイピタボルト
小計				4916.6 kg	
補強リング (H-175×175×7.5×11) . . . N=12リング (継ぎ手部 8箇所/1リング)					
補強リング	H-175×175×7.5×11×3134	126.6	96	12153.6	黒皮
継手板	PL-175×12×440	7.25	192	1392.0	黒皮
継手ボルト	M20×50 (8.8)	0.275	2304	633.6	
ロックワッシャー	M20ボルト用	-	1152	-	
小計				14179.2 kg	
合計				19095.8 kg	

ライナープレート詳細図 S=1:15

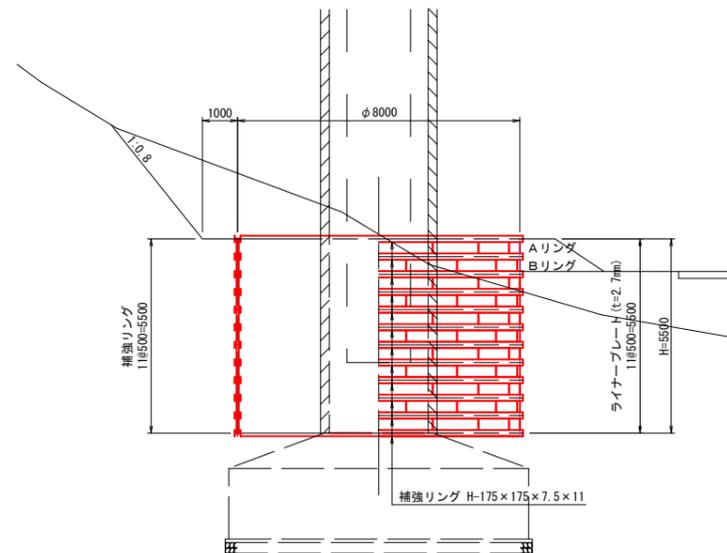
軸方向継手板詳細図 (矢視) S=1:10



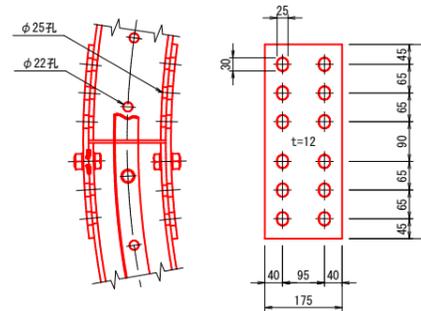
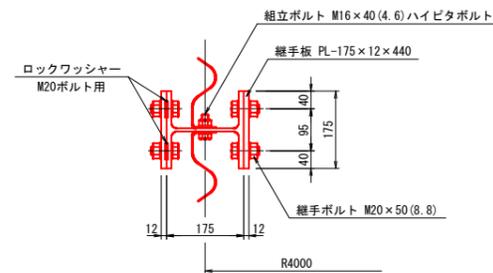
CP-10



断面図・側面図 S=1:100

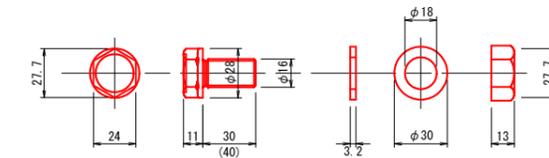


補強リング継手詳細図 S=1:8



ハイピタボルト詳細図 S=1:2

L P組立用 . . . M16×30 (4.6)  
H R組立用 . . . M16×40 (4.6)



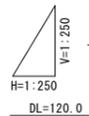
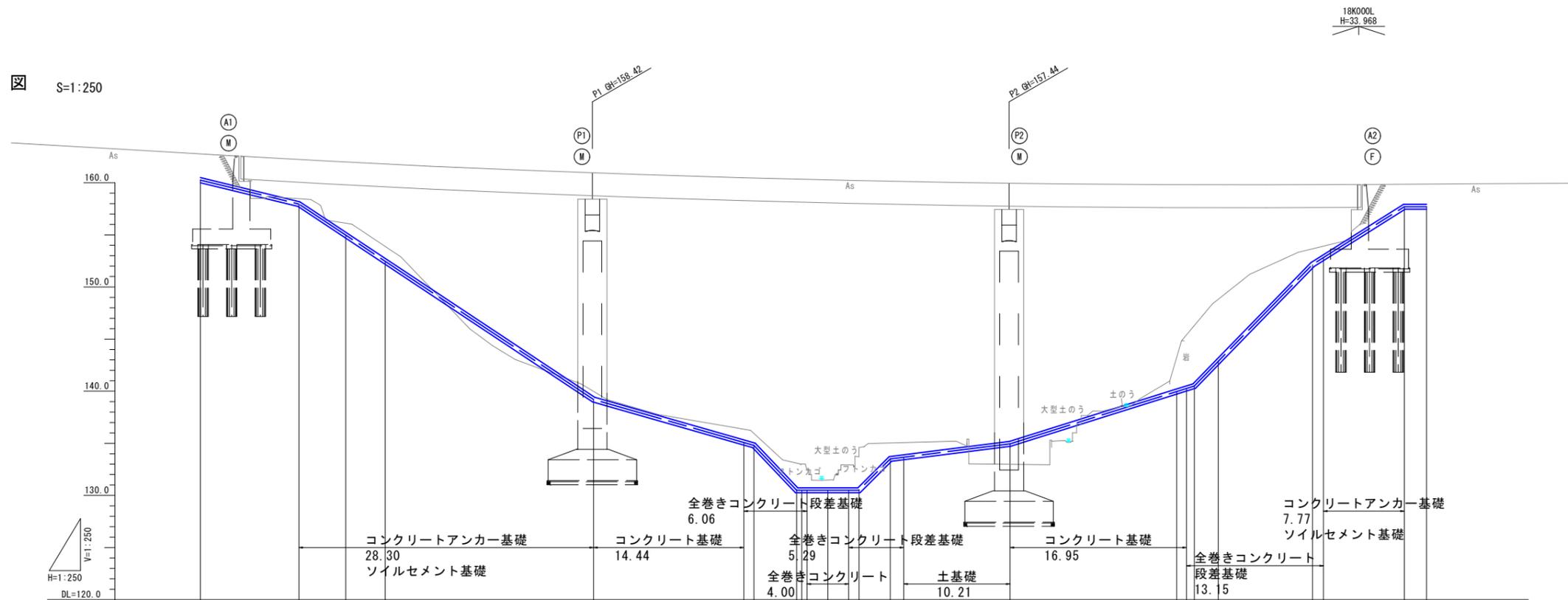
【参考図】  
実施設計

06 〇

路線名	町道 勤上野線		
町道勤上野線 (岩船大橋) 外耐震補強工事			
図名	ライナープレート詳細図 (P1橋脚)		
位置	東伯郡等浦町八橋地内		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 7		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

※H26年度町道勤上野線 (松ヶ丘橋外) 橋梁補修工事「耐震補強設計業務委託」図面使用

側面図 S=1:250



	i=0.24313 θ=13° 39' 54"		i=0.66254 θ=33° 31' 34"			i=0.28571 θ=15° 56' 43"		i=1.04878 θ=46° 21' 50"		LEVEL	i=1.00000 θ=45° 00' 00"		i=0.12609 θ=7° 11' 12"		i=0.31356 θ=17° 24' 33"		i=1.02643 θ=45° 44' 59"		i=0.62925 θ=32° 10' 49"	
勾配																				
管中心高	160.250	157.950	154.975	152.451	139.200	134.800	130.500	130.500	130.500	130.500	133.500	134.950	139.967	140.500	142.861	152.150	157.700	157.700		
追加距離	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
単距離	2.24	9.46	4.49	3.81	20.00	15.40	4.10	0.50	2.50	3.00	3.00	11.50	16.00	1.70	2.30	9.05	8.82	2.13		
測点	IP.36	+8.30	+3.81	NO.71	NO.70	+4.60	+0.50	NO.69	+17.50	+14.50	+11.50	NO.68	+4.00	+2.30	NO.67	+10.95	IP.31	NO.66		

※地形は、bNO.2+14.85断面のものである。  
 ※用水管路の位置は、既存図面(紙媒体)からの読み取りで得られた推定位置である。  
 ※R4年度町道動上野線(岩船大橋)橋梁耐震補強工事「地質調査及び仮設工法設計業務委託」(受託)図面使用

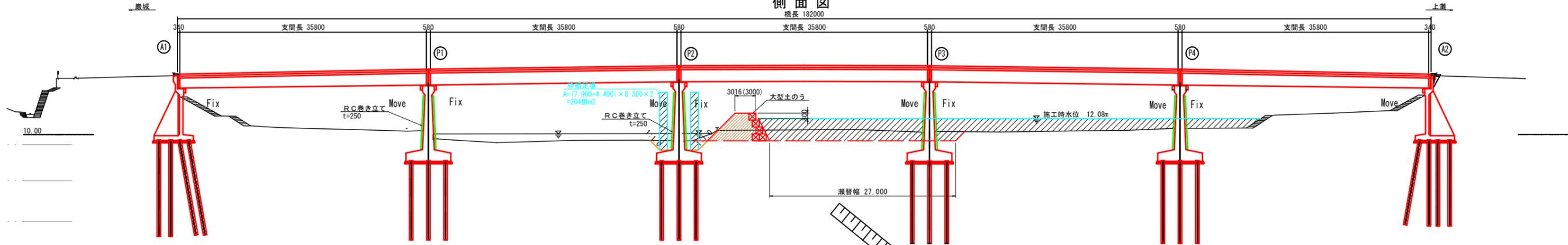
**【参考図】**  
実施設計

06 (公)

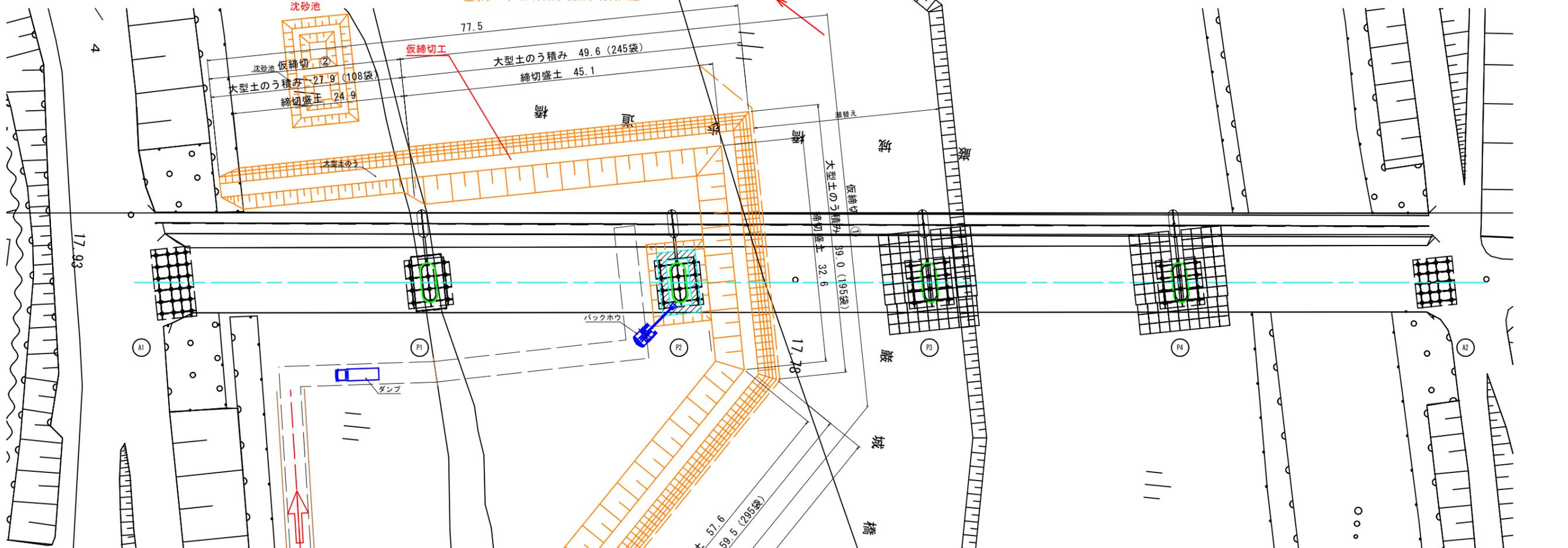
岩船大橋

路線名	町道 動上野線		
町道動上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	参考図(既設用水管縦断面図)		
位置	東伯都琴浦町八橋地内		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 8		
令和6年度施行	鳥取県		
中部総合事務所 県土整備局			

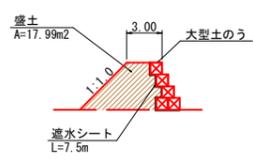
施工計画図(その1) S=1:300  
 左岸岸側下部工 (P1,2橋脚) 施工時 (オープン掘削)  
 側面図  
 橋長 182000



大型土のう N= 735+296 =1031袋  
 盛土 V=2434.0+699.0 =3133.0 m³  
 遮水シート A=1014.8+381.6=1396.4m²

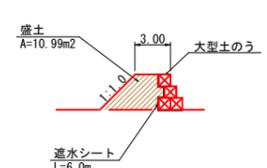


仮締切①



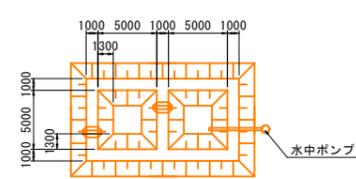
大型土のう N = (245+195+295) =735袋  
 盛土 L=45.1+32.6+57.6= 135.3m  
 V= 135.3 x 17.99 =2434.0m³  
 遮水シート L=45.1+32.6+57.6= 135.3m  
 A= 135.3 x 7.5 =1014.8m²

仮締切②



大型土のう N = (108+188) =296袋  
 盛土 L=24.9+38.7 =63.6m  
 V= 63.6 x 10.99 =699.0m³  
 遮水シート L=24.9+38.7 =63.6m  
 A= 63.6 x 6.0 =381.6m²

沈砂池参考図

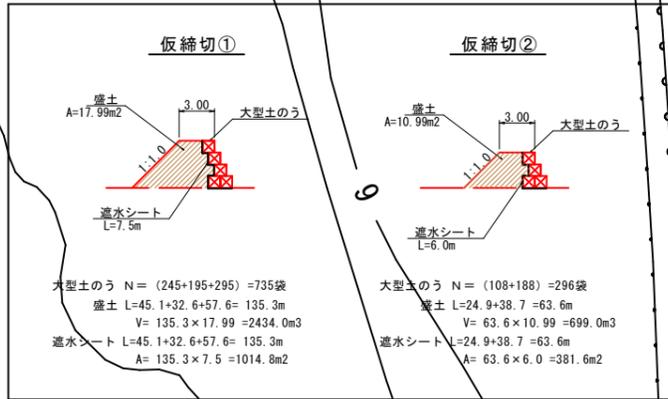
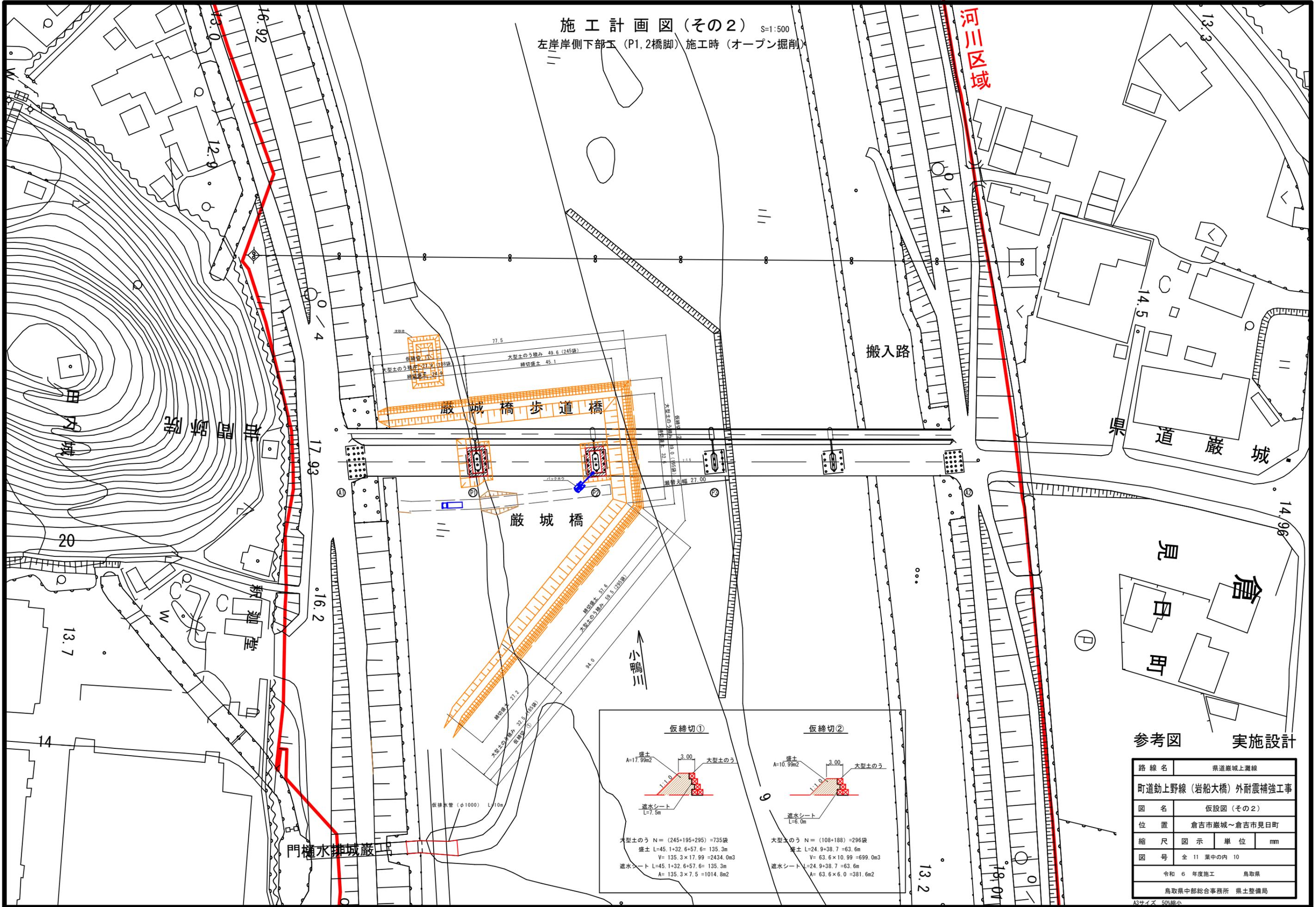


参考図 実施設計

路線名	県道巖城上灘線		
町道動上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	仮設図(その1)		
位置	倉吉市巖城~倉吉市見日町		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 11 葉中の内 9		
令和 6 年度施工		鳥取県	
鳥取県中部総合事務所 県土整備局			

A3サイズ 50%縮小

施工計画図(その2) S=1:500  
 左岸岸側下部工 (P1,2橋脚) 施工時 (オープン掘削)



大型土のう N = (245+195+295) = 735袋  
 盛土 L=45.1+32.6+57.6 = 135.3m  
 V = 135.3 × 17.99 = 2434.0m<sup>3</sup>  
 遮水シート L=45.1+32.6+57.6 = 135.3m  
 A = 135.3 × 7.5 = 1014.8m<sup>2</sup>

大型土のう N = (108+188) = 296袋  
 盛土 L=24.9+38.7 = 63.6m  
 V = 63.6 × 10.99 = 699.0m<sup>3</sup>  
 遮水シート L=24.9+38.7 = 63.6m  
 A = 63.6 × 6.0 = 381.6m<sup>2</sup>

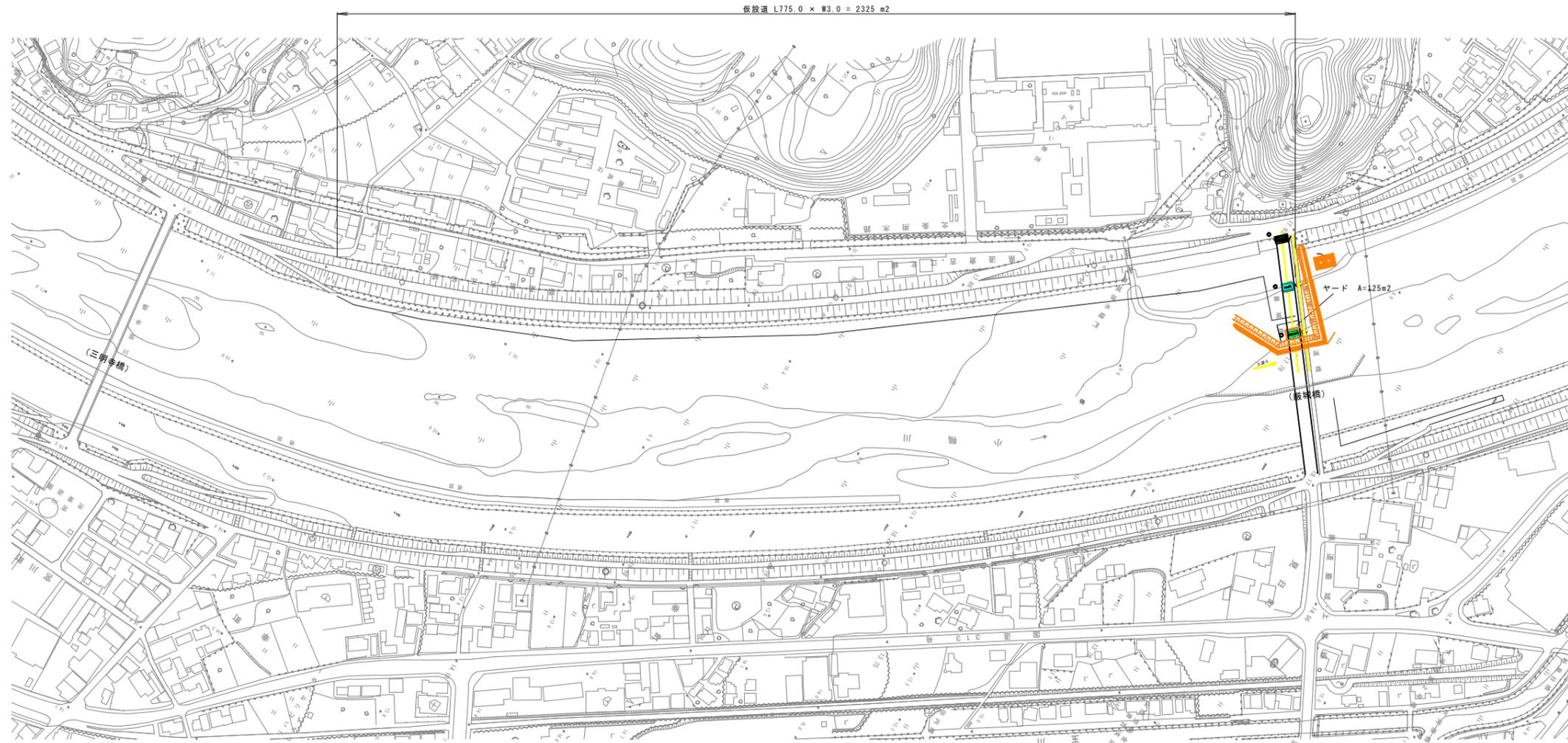
参考図 実施設計

路線名	県道巖城上瀬線		
町道勳上野線(岩船大橋)外耐震補強工事			
図名	仮設図(その2)		
位置	倉吉市巖城~倉吉市見日町		
縮尺	図示	単位	mm
図号	全 11 葉中の内 10		
令和 6 年度施工		鳥取県	
鳥取県中部総合事務所 県土整備局			

A3サイズ 50%縮小

# 施工計画図(その3)

平面図  
S=1:2,000



敷砂利面積 (t=20cm)  
2,325+125=2,450m2

## 参考図 実施設計

路線名	県道巖城上灘線		
町道	町道勸上野線(岩船大橋)外耐震補強工事		
図名	仮設図(その3)		
位置	倉吉市巖城~倉吉市見日町		
縮尺	図示	単位	M
図号	全 11 葉中の内 11		
令和 6 年度施工		鳥取県	
中部総合事務所 県土整備局			

A3サイズ 50%縮小